政の刷新を綱り國民の政治的面的耀進機選を整へ地方行財治安の平常化と共に地方の全

る要綱は大體左の如きもので 地方行政制度刷新繋備に闘す る。因に民政部が企闘する

|の向上と國民の經濟力增 よる生活の安定を期す

あると確開す

般方針

文民衆をして國本主義を遵 を密にし一方地方財政を整 (大和民族・益々緊密なる連 一、 五族の指導的地位にある 大和民族・益々緊密なる連 一、 五族の指導的地位にある 大和民族・益々緊密なる連 一、 五族の指導的地位にある 大和民族・益々緊密なる連 三、 諮問度に伸縮性彈力性や 興へ行政組織及び機能は簡 場面截なるを可とし又割一 主義による固定化を避ける 主義による固定化を避ける 主義による固定化を避ける による固定化を避ける による固定化を避ける による固定化を避ける に、 一方地方財政を整 幾分の刷新が行はれる模様で まで漸進主義を以て民衆訓 ある を際にし一方地方財政を整 一、 五族の間新が行はれる模様で まで漸進主義を以て民衆訓 を際による固定化を避ける をのに當る

聯盟機構の重力

大缺陷

主義による固定化を排除

度を改めて満洲國王道政治の 度を改めて満洲國王道政治の 根本義に基づく新制度施行の 要緊の時期に到達したが、民 要緊の時期に到達したが、民 要緊の時期に到達したが、民

現地方制度に

して制度の上に、出來得る個人主義或は自由主義を排個人主義或は自由主義を排の素養肝要なりとし、関力を增進せんが爲には

で得たので法文、法制化に

徹底的改正を

加ふ

注目さる

ゝ其の

内容

縣公署の組織は事務的簡

易化と連絡統制を圖り経費を節約して國費、地方費の 変開を合理化する 適用を合理化する 適用を合理化する で質情に相應する如く融通 で自治主義の建前から縣會 の如き議法機關は設けない のから縣會 の計條件につき適否を検討 の上之を合理化する

二、市制は都邑計畫の實施を見、都市としての構成を整見、都市としての構成を整見、都市として財政の獨立治主義に基き民選の代議員治主義に基き民選の代議員治主義に基き民選の代議員

合併經

师政府見解を

表明

が英佛南國政府

にジュネーヴ七日愛園通」ス 関連事會に對處する方針に就き 理事會に對處する方針に就き を選げるに決定したがこ を選びるに決定したがこ

事は全く無意義と解してある精勢に於て制裁案を持續する制裁案の撤回を提言するのではないかと見ら提言するのではないかと見られる、スイス政府も亦刻下の最終を持續する

るるのらを

田來ぬが小國代表が解消を提言する 電する 場合には 所介を で來るべき 理事會 に於然 支持を表 にな が外國代表が 解消を 提

盟機構の重大缺陷を公式に記

別項地方制度の整備刷新の大 製善についても具體案作成に 数書についても具體案作成に が書についても具體案作成に

(8

目治を基本とする Ħ

地方制 度確立せん の具体案成る・

の野久野市 元長吉欽互所

及び蔣介石氏に對し辭表を提附を以て國民政府主席林森氏所を以て國民政府主席林森氏 閻錫山氏 辭表を提出

▲上杉古太郎氏(芝浦製作所 員)同 ▲山本市郎次氏(芝浦製作所

▲原機離珠(土木請負業)

その内容左の如し 藤氏来鷹の主要目的は西南和 に置いて兩廣質力派と附近軍 なっ、上國家に對しなすところ 民に對しなすところ に置いて南廣東大北上を設得せん ことを希望するため鑑を厚く で轟に先月八日来地方政情観 祭の主要目的を貴州雲南工作 で最に先月八日来地方政情観 の合作防止工作を遂行し に置いて兩廣質力派と附近軍 に置いて兩廣質力派と附近軍

西南文治派を泡込まんとするに態々胡漢民氏を中心とする 結を獲得して中央集権を にして一擧に全國統一精鹹團 ▲岩田節三氏(商業)同ハル
▲岩田節三氏(商業)内地へ ▲加集寶氏(兵庫縣農林技師) ▲齊藤太氏(會社員)同延吉

田悦夫氏(接師)同ハル本惠吉氏(實業)同延吉へ

作 V せんと大変の態は本日午後飛行機にて南京には本日午後飛行機にて南京に

『しかし、世

君はごうしてそれ

はやめます

一宮は、急に力を失ったや

をききたいのです?」

大總統就任を前に

蔣介石大奮

上海で西南工

作を議す

蓄 V

晉

器

コ

1

公園で

運動會。好期

た。一宮は心持難を蘇らめ 『なあに、別に深い理由もな

は一生涯結婚しないさいつて、彼は吃り吃りさういつて、

あるのです。 「そんなこごをい

か深い関係があるやうですがすい君はそれでは高山家ご何かになって解らないのですい君はそれでは高山家ご何

一所模

教実第係員参上の願ひ手續は當方で新の願ひ手續は當方で新田

○現業組合 中 田 工 務 四公園大同公園設備係 四公園大同公園設備係 工 務

事用書籍(2)一九六九番

小國側對伊制裁撤回を提言か

名は郊外の公使館に避難し何れも無事である、公使館は屢次暴徒の襲撃を受けたは屢次暴徒の襲撃を受けたは屢次暴徒の襲撃を受けたは大きない。首都の優に高次領壓され治安回復の

明した「ローマ六日發國通」イタリ

艦船建造に着手

關し六日午前次の見解を表明

イタリーの對エ方策に六日發國通】フランス

アベバ在留日本人六一如き公電を接受した

であらう
日指し艦船建造に着手する作として地中海最大强國を作として地中海最大强國を目指し艦船建造に着手する

實的見地から

英國對伊外交調整を意圖

鑄

11C.W.W.WR. 00

人事在來

六日午前十一時ボ

to

個民地として即時合一政府がエチオピア

▲山木長文郎氏 (清水貿易株 式會社員) 七日午後來京 都ホテル 和谷節三氏 (官吏) 同 ここのできない不幸な身の上 で、あの人は、何人にも誕す す。あの人は、何人にも誕す 歌した。 さういつたきり、白川は沈一て、一 んか?

てきなかつた. 一宮は白脂の語にたいしてきなかった。 白川は少しく微笑していっか?』 関係あるやうに想像されます 切を打明けてくれませ

谷官衙學校會社御用達四書繪書釣 額短 册類金銀寫 眞 額 椽製造卸

大阪清水製作所 家より直接に = へ 番

御用の御方は左記へ御照會被下 他完備二十年二月十二年一月湖日通り八十一番地事務所向 製造

場所

各油金 新京中央通二十一一郵便局前 皆様の額ブチ 電話〇四五三九番



國境兩委員會原案 着

議を進めたが、八日より外務問題を中心に日満兩國内の協 その第一着手が展開される

2月二日に至る中銀貨 場のであった。 で和 155.50の リース が和 155.50の リース 15

陸軍、滿洲國三者會同

を訪問右覺書書を

か同大使は七日ノイップス氏宛

田中編代 長春立 神

き協議したかイギ 室開催に當りイー 政府の方針並に十一 進午後の下院外交討 實的見地に立つて 最早既往の理論に

「バリ六日發國通」

バリ駐剳

駐剳帝國公使鈴木九萬氏

擾風は漸次鎭壓

邦人は無事

工國都在留

▲雷興上將(第二軍管員司令官)八日午前奉天で ▲道滿謹吾氏(奉天放爰局長)

▲石川縣師範恩校生 百八名 本計のじ劇團一行四十五名 一十十五分四平街よ 一十十五分四平街よ 一十十五分四平街よ 一十十五分四平街よ

▲昭和製鋼所見學團百二十二 名 同人時奉天へ 名 同人時奉天へ 高十時湯崗子へ 局上時湯崗子へ 高十時湯崗子へ 本大連大正小學生百二十五名 同午後二時大連へ 同二時四十分大連へ 同二時四十分大連へ 長崎縣佐世保中學生五十三名 同二時四十分大連へ 名 同四時來京常經旅館投 名 同四時來京常經旅館投 名 同一時三十七分來京 日七時三十五名

名 同午前七時二十分吉林

あの人はむしろ恵まれてある。 こいってもいゝのです、あの人はむしろ恵まれてある。 に、あの人はむしろ恵まれてある。 でおかいで生れて來たものが、何んにも知 でなって人質ひの手に賣られ でなって人質ひの手に賣られ でなって人質ひの手に賣られ でなって人質ひの手に賣られ でなって人質なかればならな。 ださいつてゐます。しかしそれますご、あの人が兄さんの高いを、必ずしもあの人が兄さんの高いをになってゐるわけでもないでせう。それよりもつご大きい機性になってゐるわけでもない。それよりもつご大きい機性になってゐるわけでもない。

なは、漸くボケットを探つ で下さい、他人にきかせて悪いここならば、誓つて他言はいここならば、誓つて他言はしないつもりです、僕は高山であるんには世話にもなつてゐ ある白川の横離をじつご眺め かながら歌つて煙草をのんで 思はれないんです。さうさしか いや、もつこもです、僕が であらう、その 考へこ 時五月九日出學至午後七時 7 後援・モンテカルロ・バンド及主催・ 青木ダンス・アカデミー 當日·模 会典・ラツキースト (終日 新發屯豐樂 ノス・ 範 * エ・カル ÿ 47

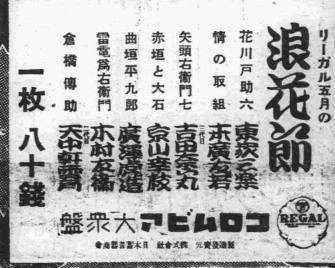
ス ス

乳 (七十九) あ 上篇上明) 3 3 久 之

明日に生きる人々(十)
『いや、それはいけません、
幸にします、僕はそれを何人
にも認さない決心です』
白川は確乎ご拒んだ。

は、自然のやうて解らなかつた。 自然のやうて解らなかつた。 一一宮は、自然のやうで解らなかつた。 一宮は、自然のやうで解らなかつた。 一宮は、自然のやうで解らなかつた。 を持つて来た。

に話はやめませう、それよりはもう一刻を開びませう! この不合: 大学等の中うな不幸な境に出るられません、後から後からさ生れません、後から後からさ生れません、後から後からさ生れません、後から後からされまり君。 花川戸助六 倉 橋 傳 雷電爲右衞門 曲垣平九郎 赤垣と大石 矢頭右衛門七 の取 組 富豪光



丹下左陪

蓮

回北滿移民

たい素人殴っ ・ 一朝日通り四十九番地附近を陽 ・ (三一)は七日午後三時ごろ ・ (三一)は七日午後三時ごろ ・ (三一)は七日午後三時ごろ

申込書を提出されたいと

で左胯・小児勝太郎

管田粧

進會は五月三十一日午前九時 がら新京西公園内運動場に於 で開催することに決定着々準 をパード種、ドウベルマンビ セパード種、ドウベルマンビ セパード種、ドウベルマンビ セパード種、ドウベルマンビ セパード種で川陣省は五月十五 日までに本市に到着するやら

日下募集中である

城縣からも五十二月二百九十名を移植した、なほ安東省鳳

八十名合計百七戶五百四十

百

獨

一第一部ー 日本ビクタ・管絃樂園 唱 唱 小林千代子 花賣り娘 小林千代子

17 4

高田ゼ

い子の

出されてユニークな存在を誇れてユニークな存在を誇っているり、可憐な感

衛生委員會々議

傳染病患者輸送に見する

田代

一行に加はつたものであるされてユニークな存在を誇されてユニークな存在を誇が確實なテクニックに描き

當

日

提

新銳人

ター

キーとは同期生

現に同國に於てめき(頭

京松竹少女歌劇の出身、ター代子等の獨唱の中に、一枚加代子等の獨唱の中に、一枚加

年間一緒に出演してゐたが細いされる。昨年七月まで講上で頑張った話題は今でも思い

の松竹騒動のター

と同期生で、

△保健所提出案

、接客菜者定期健康診斷に 調する件 あたるものに限り春期に臨 がに是れを施行し疾患を瞬 がに是れを施行し疾患を瞬 がを業者就業許可に當りて は保健所保健醫の健康診斷 を受くるものとす を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。 を受くるものとす。

大々的に行び春期は主として消化器系傳染病に目標をおくことは疾病初年者は必ず養痘を受ぐる様宜傳に勢むることで、地方事務所土木係提出として、地方事務所土木係提出

傳染病後防對策に闘する期に施行致度

でありたし、 でありと思考す取締 をりと思考す取締 なりと思考す取締 なりと思考す取締

版

村

方に限り各等五十銭引で

此三人の中のどの一人が

の人場料で

臣に對し之が許可を申請中

軍犬共進會

申込は十五日迄に

豪薬陣である爲 三圓の

上に久米雅子の舞踊、三時能であるところへ、三十

演奏會が開奏を 謳春の絶對豪華版! の。お蝶夫人

四式健康法の創始者として知 西式健康法講演

っどん等の摸擬店などをっすし、アイスクリーン競技、しるこ、だんご

▲七・〇〇「試験地獄」―新京記念公會堂より中繼―― すわらじ劇團▲八・〇〇管 すわらじ劇團▲八・〇〇管 本の祭」(名古屋)名古屋 交嚮樂團

下の御下場金をもつてする新京殿本屋、貨物、運轉三個所の陸上競技大會は絕好のコンデションに惠まれて七日午後三時卅分より西公園競技場に表って晴れの優勝族を目さずあつて晴れの優勝族を目さずあつて晴れの優勝族を目さずものでいの争ぶ戦を演じた井三郎を獲得、勝利を占めた十二・五點に對し貨物悠々七十三點を獲得、勝利を占めた

學命運間人

學哲掌手

左

店

舖

至

化新

△兒童愛謝週間於了、兒童健 一時,國和建新局 一時,國和建新局

市內各方面

1を開く、來會者除與に賞品がパートナーとなる由(茶券がパートナーとなる由(茶券

昨多曙町三十

の竣工を見たので、來 A牌氷と同時に殘工事を負地可三丁目の新築に假致

十日午前九時から落成式祭典

で家族ダンスパーテイ こ 1では明九日午後 ンテカルロ・ダンス でを ボンスパーテイ

新京支部落成 ひとのみち

句方で開催兼題は耕、

本寫真機展第二日、公會室本的自一學校八十四名 本語與會二十名、大分縣四部 中學校八十四名 本語與會二十名、大分縣四部 中學校八十四名 本語與會二十名、大分縣四部 中學校八十四名

雨天の際は順延する

貨物係優勝秩父宮殿

相觀師獄

で當日は全市運動氣分に浮 各學校生徒兒童、日滿市民等動場で開催、出場は在京日滿

みち教團新京支部で

あ

家族ダ

テ

健康法の賃贈と實際」で講覧 である入場無料多數の來聽を である入場無料多數の來聽を である入場無料多數の來聽を

つちふるの

つちふ

る會例會

動場で開催、出場は在京日滿四日午前九時から西公園内運

有志の勘に依り更と有志の勘に依り更と

後七時浪速町

に耕、立夏通五二丁目四番地南

状が配ら

は扮装して唱ぶので、恐らく就中小林千代子の「お蝶夫人」の得意のみ撰ばれてゐるが、のでは「お蝶夫人」 へ振りと、松竹小女歌 つしむる計りの奇麗な ロ、満州ぐらし
ハ、佐渡を想へば、新 開 久米 サ ある晴れたる日 ある晴れたる日 まらば愛し見よ

来演感よこ

就中小林千代子の「のプログラムは何か

も得意

りとは観物なるべく、小唄勝 なが二重の金屛風を前に、 なが二重の金屛風を前に、 は、絶對 は、絶對

園のペンチに凭れて

の二重唱

電氣料金値下げ

當地方は一昨日と今日通過 値田司令官は左の如く答へて 植田司令官は左の如く答へて

活て深場質のたたし繁す

無學の

妻女を

選手

八員决

騙る 六日鐵道

家橋合肥時

號

簡ヨ賦體ホ馬ッケケ

球上球操1術

二三七人四五 名名名名名名 オさん (二五)を押入に押込来に終へず周出により東二條 一流の派出所員が馳つけ検束し

オ

ピッ

グ

派

遣

型す を製有志の懇望に が新京有志後援會 を製有志の懇望に が新京有志後援會

C.R75

會場期 費所日

大同公園池の違り

聞身者一圓 家族同伴二圓 (何名にて

すし、しるこ、おでん、うどん皆日御持参の事

五月十日

(日曜) 午前十時より

是大入會者知人御誘合せ此際是非御出席御入會方願ひまげます

フランスホテル八室號 日本橋 週六三 南 間場と新京百貨店との中間

佛像に壺

德

人の



旅大官民合同の

植田軍司令官歡

迎會

打ち合せ會 滿合同運動會

八日午後三時四十分ハルビンより白衣の勇士四十名到着、新京衛戍病院一泊中の拉法よりの七名、更に新京よりの十一名合計五十八名の名譽の傷・病兵は在郷軍人、日滿闕防婦日午後四時發列車で南下内地・に向けて凱旋した

れ勿す逸機好 一マロト 百方低戀又勝

大日本麻雀縣盟

新京学作街(天平西八) 電話(3) 三七二二番

ラウンド)

傷病兵南下

● ない を放ける を放ける を放ける を放ける を対する をがする をがな をがする をがする をがする をがする をがな をがしが をがしがをがしがしが をがしがをがしがしがしが をがしがもがしがしがもがしがしが をがしがもがしがし

七日大連ャ

開催

體育聯盟、地方事務所代表者 七日午後一時から特別市公署 で開催 特別市公署 協和會 で開催 特別市公署 協和會

哈爾濱、 牡丹江も

個下げ全滿に及ぶ

敷ある見込みである 敷ある見込みである

所

西公園前

央ホテル

時

十日午前九時より午後九時

勘菜銀行 粉菜銀行員で

こてあるがお前のと

婁女 一人ゐる

のを奇貨に『自

滿鐵新入社

實務見學

名を要す
・ 名を要す

面履名商生

履歷書

面會時間午

、才位の朝鮮、五八五八

れ無學の

で病人に注射したり施養してで病人に注射したり施養したり

十四名、富錦縣に二十八月百十四名、富錦縣に十四月三 因もだすものと見られてゐる 安治 流浦 しる 電子島町一丁目得丸助太郎氏 三七)はさる四日午後七時 (三七)はさる四日午後七時 で変媛縣伊豫郡伊豫村生れ元某 変媛縣伊豫郡伊豫村生れ元某 丸氏宅の 十日午前九時から午後九時まで西公園前中央ホテルの大廣間で永樂町中村敏雄氏秘蔵の間で永樂町中村敏雄氏秘蔵の間の永樂町中村敏雄氏秘蔵の同好者の垂涎に價するものと同好者の垂涎に價するものと 陳列される 藤、宋、元、明の陶豪等で、 降い埴輪の名品が参考として 降の埴輪の名品が参考として

無銭飲食の上

で二圓五十銭器飲食し自宅で 日午前二時ごろまで東三條通 でカ五十二番地飲食店スピーヤ 原籍秋田縣雄勝郡川連町二百 中の 原籍秋田縣雄勝郡川連町二百

暴れる

和市對抗野球の新京強選大會 は來る二十四日から西公園球 場で新京倶樂部、鴻洲園、電 業公司、電々會社の四チーム たよつて花々しくリーが戦の 火蓋は切つて落される、各チームとも連日猛練習を行つて るるが本大會の準備戦として

▲十日 電

△~ 本 準 ガ が 脚挺

取り出しスピーヤの裏扉を打で双渡り一尺八寸の日本刀をでの三時五十分ごろ金は拂は 球目指 天満倶も新 ム猛練習 めて姿を消した 関の通帳及び現金 のうちに自分の銀 がけ』と言葉上手 がけると言葉上手 京へ來戦 現金十

都市對抗野

各チ

船で出致するが下闢から單身 を、午後二時十分高松致連絡 を、午後二時十分高松致連絡 が、午後二時十分高松致連絡

月日日の出気を 最高 十九度五十一分 第四時二十一分 南西の最適な

日

三、市街地に 一三、市街地に 一三、市街地に 一三、市街地に 一三、市街地に居住する 一一、市街地に居住する 一一、市街地に居住する 一一、市街地に居住する 一一、市街地に居住する 一一、大路では 一一、大路では 一一、大路では 一一、大路では 一一、大路では 一一、大路では 一一、大路では 一一、大路で 一一、一一、一 一一、一 一一、一 一一、一 一一、一 一一、一 一一

9

Ħ

曜 曜 土 日 午後二 常日は特に特別餘興●ラッキーダンス等あり 第三回 才 12 + 時より七時ま 想ひ出の 40 待曜 家族 0までおなじみの 映畵主題歌で踊 テ ダ 1 6 會費1,50%茶付

TEL(2)2187

會 電々會社、電業公司では九、 はれる、組合せは左の如くでよ はれる、組合せは左の如くである

奉

分着列車で歸任した

大事務所にて約一時間に亘り 大事務所にて約一時間に亘り 大事務所にて約一時間に亘り 大事務所にて約一時間に亘り 大事務所にて約一時間に亘り 小野寺庶務主任は八日午前八時 新鉄本社と事務打ち合せのた 満鉄本社と事務打ち合せのた

であるである。 學部の出身で學窓を出ると直 型目附任命された、河野博士 は故高橋博士と同期の慶大階 関連士と同期の慶大階 理科醫長高橋權三郎博士の後不幸殉職した滿錢新京醫院病 目ら製造中の試嫌に感染して 河野博士新任

製戶 新案特許「大 滿鐵諸官 金 銀 新京閣內木原迄 衙御 表 和 指定 新京安達街一〇 藤川

家賃 一ケ

ケ

月―百三十圓(前拂) 共同浴場あり) 共同浴場あり)

佐々木工務所樂路三一四號地

務所內

楽ビル

七五

Oh

1-務

oh 所

造 蘐 ときわ 賷 電話(2)長一四二九番 支店 入號

篆

刻

お求に應ず

店 貝 夢 集 年齢廿三歳より卅歳迄 商業に經驗ある者市内に保證人二 務を要す るを要す るを要す メイヤ毎 西 村 洋 行 場所

新祭開店・他所行車・十一日 午前十時より至・十一日 午前十時より至・十一日 午後十時まで 新築開店。她所名 間取

同秋貨店 新市街目拔の場所にして將來商店街の中心となる所 商店街の中心となる所 高店街の中心となる所 「曹樂路三一四中央飯店前) 「西部―十五坪

新京豐樂路一三 通 七 信 社

る者數名入用 管業部員牧入多大身元確實

な

●申込み所 日本機通四二間女権方置3二五八三番

可、小供競技(劍舞中村先生日本刀試斬ラ充分準備あり、酒、サイダ、すし、しると、おでん、う、

七七九三 四九 番

6

1 2

おでんや

大經路三十九號 急 き 譲る (一部ピルの近年

本店多忙にて人手薄のため

護 婦夢

習看

見

狂

帝都キネマ

マメトロ「男子楽制」 「結を都キネマ八日よりの番組は左記の如くメトロ全プロ三本立洋書週間である

音樂の合理化

ムご色

一致

者しその演奏と同時にその書調と、同様の效果を有する色調と、同様の效果を有する色調と、同様の效果を有する色は、といふところからアメリカ、ウイスコンシン大學藝術科の教授ウイリアム大學藝術科の教授ウイリアム大學芸色のカーテンを育後にして、演奏と同時にその書調と同效果の色調、例へば日後とのなり、演奏と同時にその書調と同数果の色調、例へば日後 る一色に對する電氣スウッチの上に現はれるそれにはピアノの各鍵が夫々或

た可愛いいがテムブル主義であった。 いる。成程この子のボートレーを放ける。成程この子のボートレート集におからに能がなる。

コタント ・ロース ・ロー

うた出芽お

連

を心理學、生理學の方面から 考察して次のやらに効果を區

作牛原廬彦監督作品トーキー 「五々の春」が解答を興えて の強想を美事裏切つで魁偉の で丈夫が出來上つた、堂々た る城北大県慶凌、 本がそ リエやアナベラのお話を伺護してます。その中シュヴいかぶり鎌倉雛記は嬉しく とはこんなの新京

のお友達から受け、

映

畵

Sein

別特恩謝付

現

電

安く美しく

入場料 大谷日出夫 階下 後篇上映 壹 圓

午後四時迄本人

快傑黑頭巾 續時代劇 田村邦男

淑

か

特 季

工

イド

ネ

十二日"十六日"で五日間

方傳:洛

主初夢 ← • 市川 春代·諸口道憶篇 東京發雕超特作

安綱の行衛

分十三





東京浅草名 0 郞

名 迄 至 本 美 人 女 双美寫眞館 急給 五五四七番 用



時下春暖の候皆々様には登時下春暖の候皆々様には登 事と御慶び申 店儀每度格別 先般來改築

廿世紀 ちゃ ん. 野び贈る・明る 明のテンプルが 「エノケン んぐり 十八番 **順氏衛**各等三十錢割引限り 映畵は腹が立つ

店以來連日連夜御 監況、厚く御禮申 上げます、就きま とでは日頃の御引 ベー ワン、 立に酬 パラダ at ste カツを様、 スは開 1 カのフナ フェ



なこの疑問を高田プロ特でよるに 本年持参書に限り五十銭引き、但し本年持参書に限り五十銭引き、但し

▽場所 記念公會堂 ▽場所 記念公會堂

満者優待割引券 野太郎、韓山雄、小林千代子一行 野太郎、韓山雄、小林千代子一行 り場所 記念公會室

新京日日新聞社 世券 本条持参考に限り五十銭引き、但し一人一枚限り 新京日日新聞社 但し

れば益々窮境に陷るべき日れば益々窮境に陷るべき日

今日の人 日本と援助を蒙り編利加る 日と乙と成が吉

七等

帝都キネマ招特券

七十五枚

IJ

五

枚

六等

圓

五十

商

品

劵

Ŧ.

二十五本

動せば失敗に失敗を重ねん六白の人 衰運を顧みず輕

●三碧の人 元氣を奮ひて大に努むれば思ひの外功あり己と内と壬が吉 四線の人 心に油斷なく萬 事に氣を配りて働くべき日

四等

五等

●一白の人 計畫せる事に力の及ばざる憾あり分を守れ 已ヶ辛と丑が吉 已・辛と丑が吉

二等

拾五圓

商品劵 商品券

景

三等

Ti.

本を席捲せる日活空前の豪華雄

ー御禮申上げます

午日每

日央

十前

初日二日 満

員

本本本本

Ŧī.

五拾

女 開 先 辛 土 宿 負 卵 曜

日 九 月 五 日九十月三閏雪

の上五日間に分けて呈上致し

ま

げます

高田稔の髯、それも見るもお高田稔の髯、それも見るもお

下の記している。 「社会」 「社会」 「社会」 「社会」 「社会」 「社会」 「社会」 「社会」 「ないないない。 「ないないない。 「ないない。 「ないるでは、 「ないるでし

ックハードの脚本に之かがあるのであららが、 高も近明珍らしい筋も含まれてみが親切なお金持に引きるブルのであららが、 れて幸麗な生活に入っ行いものであられてみれてのであられてみれてのでありまれてみれている。 に動きない。 がに入ったが、から前に 大ムブルの姉さ であるない映 がに入ったく話 がに入ったく話 がに入ったく がに入ったい がいものである がいものである。 がいものである。

げます 明九日より

週間有効の三十銭割引券を差上十銭以上お買上げの方に限り當 寶山 洋行にて商品

引換に洩れなく抽籤好を差し上 當週間御入場の方には入場券と 左記の景品は毎日舞台にて抽籤 五



十日限り

二、截断面を表すには平行線を濃墨で斜に引きなさい、 支の截断面中部分を異にした 対の截断面間の必要ある場合 には他間に於て其の断面に 相當する部分に鎖線を引い てそれがどの部分であるか を示すことが必要です

観別することの出 観別することの出

及び繙譯料を添へて差出せ
成び繙譯料を添へて差出せ
成び繙譯料を添へて差出せ
一件に付十圓で
一件に付書類は必ず之に顯書番號へ験物を記載し且署名捺印
もと受理致しません
たい
の名稱を記載し且署名捺印
もと受理致しません
たい
の名稱を記載し且署名捺印
もと受理をした時は
直ちに田顧人又は其の代理
たい
一件に付書類
を記載し且署名捺印
ません
たい
の名稱を記載し上署名捺印
もと受理とた時は
直ちに田顧人又は其の代理
たい
一件に付書類
に
が
たい
の名稱を記載し上署名捺印
もと受理した時は
直ちに田顧人又は其の代理
たい
一件に付書類
に
たい
の名稱を記載し上署名捺印
もと受理をしたものを使用したものを使用せたものを使用せた。

(二) 雛形及見本 イ、愛明品の雛形又は見本は 特許愛明局の差出命令があっ、特許愛明局の差出命令があったとき差出せば宜しい 方あった時は堅牢な材料で 三十糎立方以内の大さのも のを作り且還付して欲しい とぎは其の旨を申添へて差

さに乗じて結婚に対する態度 「大めに一定の金額を増加せしめること等々▲これが何處かを出産 を要数多く機返すものには累準 ために一定の金額を増加せしめること等々▲これが何處かと思へ だが満別でひとつ例の「満妻 での改正結婚法の骨子だとい ふ、性の解放がはき違へられ がでしたこれが何處かと思へ だが満別でひとつ例の「満妻 での改正結婚法の骨子だとい などに高率課税を考究する による道戻り がでした。 、他のようれ での改正結婚法の骨子だとい などに高率課税を考究する による道戻り のでもあるがしてる。 での過ぎを取り上げてある。 での過ぎを取り上げてある。

で明瞭に之を書きなさい で明瞭に之を書き他 とが出來ない時は其の部分 とが出來ない時は其の部分

イ、関面は響水縦「廿五センイ、関面は響水縦「廿五センチメートルの顕製な用紙複寫 紙又は複寫布を用み製鋼法 に則り濃墨で鮮明に之を配

ときは其のと

た、選付の申出を爲した者は 特許發明局で適宜に處分 は特許發明局で適宜に處分 ば特許發明局で適宜に處分

色寫真を使用することが出來 (人) 園面 岡面は左の標準

=

特許出願

心得

さい、且番號及符號は濃墨さい、且番號を附し又一部分に日に野闘に頁るものある時は必ず同一の符號を用ゐなけ必ず同一の符號を用ゐな

はいけません但説明に必要 はいけません但説明に必要 はいけません但説明に必要

へ、凹凸の部分を明瞭にさせる。高温園面に蔭を施す必要ある時は淺墨で鮮明に書きなさい、射影はなるたけ施してはいけません、若し其の必要ある場合には線を用る

(九) 朗細書(

大興股份有限電燈公司買收交 ウ今日まで停頓狀態を続けて 水であたが最近交渉の再燃を の外に八千圓を大興電燈公司買收交 一任の結果國幣十一萬圖、こ 電役の手當として提供すること では右の價格が供達業部當局に では右の價格が改善の置收を切望し では右の價格が査定價格を では右の價格が査定價格を では右の價格が査定價格を でなる熟意を酌んで之を耐え で立るの影点を叫んで で立るの景として提供すること では右の價格が査定價格を である熱意を酌んで之を耐え 同して來龍五月一日現在にお

井大 興公司 の買收成る 別報井 手した、之を了つて膨よ六月 別なを ある、而して同社では業務を 画、こ が、右はいはゆる を要する 受情を でに之を完成する 没電線の取替工 一日より業務を引機であって能業であって能井電燈の面目一新を が、右はいはゆる 應急手當で が、右はいはゆる 應急手當で が、右はいはゆる 應急手當で が、右はいはゆる 應急手當で が、右はいはゆる 應急手當で が、右はいばゆる 應急手當で が、右はいばゆる に最も改善 でに之を完成する 没電線の取替工 が、右はいばゆる に最も改善 でに之を完成する 没電線の取替工 でに之を完成する 没電線の取替工 でにたった。 一日にお 場げんとする 大計劃で と提携して 其の水力電氣 でした 地方への 送電線を擴大して全 でにお 場げんとする 大計劃で之が初

のためにも議會の決定如何は 其他の文化施設を共有せしめ 其他の文化施設を共有せしめ のためにも議會の決定如何は

がアイ國勸業銀行は一家族に 製土開發のため熟練せる日本 製業移民二百家族を入國せし めんとするものであつてウル

本本天機關庫キャリャ新設工事 本本天機關庫キャリャ新設工事 本本大機関庫キャリャ新設工事 本本大機関庫キャリャ新設工事 本本大機関庫キャリャ新設工事 ・「三」、」) 伊賀 原組 ・「三」、」) 伊賀 原組 ・「三」、」) 伊賀 原組

業移民の誘致案を上程したと アイ議會に二百家族の日本農 の日本農

曜

生)|-

(日

る四月廿七日創立總會を終り 南祖法を制定して資本金五百 南祖法を制定して資本金五百 の滿洲鹽業會社を與し去

★大定工

土建ニュース

單個工

獨、二十七萬六千五百圓 工事 ●國都建設局

全間島電業統制

延吉電業公司

(東京國通) ブラジルの移民 がアイ國の移民地が行はれ 南米の天地が大きく懐を開け 南米の天地が大きく懐を開け 南米の天地が大きく懐を開け で、大國との将来が希望に がある。 で、、ラ

電化論

洲鹽業革進期

す

徹底に努む

燃料國策を樹立 自給自足へ進む

福剛國に於ける燃料資源の開 強については関東軍を中心に 財政、實業兩部で根本的國策 を樹立すべく協議してゐれが 日本に於ける燃料國策がまた 決定の城に至らぬので、自給 自足を目標にこの程暫定的に 左の方針を決定、逐次具體化 することとなつた 滿洲國の暫定的方針決定す

の許す限り金額を増加し國 支給してゐるが、今後財源 支給してゐるが、今後財源

職進母本工業の發展途上、需 2000年 である、新會社の製産能力は 電 2000年 20 注目されるその主張根據 出來る譯で

JV

5

アイ

國

がー

日本移民誘致

二百家族に諸便宜

を供與

の提唱

新京驛四月

貨物移動狀 到着發送とも若干 中

到着は前月に比し一萬一千二 百六十九キロトン、前年同期 に比し一萬四千五百四キロトン、が1、減少、中繼も前年同期 に比し一萬三千四百四十五キロトンの減少を示してある。 在は、中繼貨物は從西南行二 千六百三十七キロトン、從東 でお前行一萬七千百四十七キロトンである。 の減 少

新月來 每月來 每付十萬安高引付 三日

◆ハイラル設電所新築工事 開札 入日 ●関道局新京建設處 ●関道局新京建設處 ●関連局新京建設處 香相場 景

志开三二分

OOO

職長者には國家が 職長者には國家が 対解に對してはその 対解に對してはその

一萬五千

現 物(五月)(所市)(五月)(日前場) (五月八日前場) (五月八日前場) (五月八日前場)

1181

▲東京株式(短期)

1 및 1 四六

第三回 上映時間第一回 第二回 楽劇場 進しなき 航 7 . 0 5 どんくり 一幅 兵衛 8 . 15 12 . 30 4 . 20 テンブル 5 . 50 9 . 35 電話 2・1 4 4 5 2・1 5 8 5

都 キネマ 異線戦部犬 居芝おの犬 電話 2・1236・2・1405

花 婦 人院手術隨時 柳 病 • 眼鏡 ટ

前場留停スパ電清週標本日 店計時堂正大 等八五六六(3)話章

鳳 特約店 上野商 店

產 科科

興安大路四一九 (藤田ビル裏) 島 醫院 島 静一十 電話(2)ニ 六 0 七番

ンドルハ ルテホンルデモ 電話3318,3818,5559 百部屋ノ中五十部屋ニハ各々風呂院面所が附イテイマス。部屋代ハー日ニ付キ國際 1,50ョリ御在イマス レストラン カ フェー フッチ (二皿65銭) ディナ (一皿50銭) 実 (数等 ハ 優格 低廉宴會ハー人前 飲 物 (40銭) 図幣 3.50 ョリ出来 御經食へ價格低康心マスメッド、八年夕七 付ケハ御酔湿シマス 時カラ始メマス 東 扇 保 柴 場トーキニシネマ アメリカンパー 権 球 場 神士淑女へノ理製所 ホテル事務員へ置語英語日語講酬語ヲ解シマス







四畋

一大祭室 一天祭室 一

愛離

或

付金

まよ

長





所子明石白・門廟太右川市 役額。海東 下



豆ト池紙山人、庶 其1 円錐 伸が自隣納ー貨務城 所 市社

とのことである ッ 7 取引を直

滿谷內事

本章 50

七日

組組組末組

I

満州大豆調査 年不振にあるが本年は世界的な油脂不足も手傳ふ一方歐洲 各國が漸く満洲國の存在を認 識し出し嚢にベルギー經濟觀 祭園の來滿あり、從來ドイッ 受験すると傳へられたが最近 又復歐洲の一角たるチェッコ 又でアキアからもローザ・ クンバルト氏が派遣され同國 大豆の生産狀況その他の調査 を行つた、勿論同國の貿易は ドイツの嬰みに習ひバーター システムを採用するらしいが 一角たるチェッコと傳へられたが最近

高昌井高

0

0000---

他的他们的他们的 四三三三二五大 ○九七五四五五

五 五 五 五 四 留 出 上 出 出 上

録青▲ 筋筋力 ール 金

〇留 ツスス九六 小大七六小 水七六仙 水 大七仙 変

八大麻〇八〇八〇分分公五三袋〇五〇

現大選金

が枝町

七九〇番

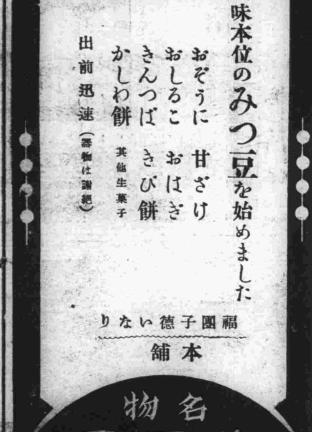
アギマ

棉品市 로로로로로 건강 변수로 본 본 본 본 분 위 況

日迄 公開

空





する一大帝國を建設、國王エあ海外植民地の合併を斷行すると同時にイタリー王國を革ると同時にイタリー王國を革め海外植民地を打つて一丸と

國權益絕對確保

し英國政府は直ちに各自治領 オピア帝國沒落の現實に直面 「ロンドン七日發國通」エチ

大帝國建設か

政府本日議會で決定せん

植民地處理の國策

首相强硬意

自の見地よりエチオピア植民盟理事會の介入を排撃して獨自相は強硬意見を闡明し聯合を開いる。

七日年

到着直ち!

八日の衆議院本會議は午后一 方針に對する質問第三日目を 一身上の辯明及議事進行のた め設言を求めたが富田議長こ れを許さず愈々岩崎君の質問 に入る 事件に際し憲法政治運用の

如何をおいて、最近の對露にあるが、最近の對露

(B

新植民地を合併し

地を統治する旨を述べたと解

ア港に向ふ 本艦でハイー

崎委員長より豫算委員

十一年度追加豫等

るが如き形はで を開き三相がぬ

選擧取締警官が

台違反を惹起

不會議質問に岩崎君突込む

君轉じて廣田首相に向野支へなき所以を辯明を支へなき所以を辯明を対して可なりがある。

馬場財政へ鋭く

君(民)第 一陣を承 曾 開

割頭京 京花虾 座戲

中央軍完全に

山西を掌握

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

軍

閣僚委員出揃ひの緊張ぶり

年度追加 川豫算

と指摘し又經濟統制問題に轉

一小部分の弊害を除くため 同に於ても官選委員が多い のはあまり望ましい事では ないが如何 と詰め寄れば

を素直に事實を認める と素直に事實を認める と素直に事實を認める

巡回裁判制度 で法院及び検 で法院及び検

司法権の獨立、海司法権の獨立、海司法権の獨立、海の権政、審理が対けよりが行に依つ

め初登壇

對し適當な對策ありやつつある支那の農業及院にば支那四億の民衆を憶まし

鮮滿拓

案

今議會に

提出

直ちに設

立

世

IJ

7

を派・口調を口寫しに美辭麗 対・設定は、「村松君(民政) 職席ににつこりとして開 をほれる、村松君(民政) 職 相に向け続制經濟及び稅制整 理と農林政策との調整を質し 次に方向を國防豫算に轉じ、

たず各方面の情勢を考慮し 所でする方面の情勢を考慮し 大震義國防の見地よりのみな 大震義國防の見地よりのみな 答へ、代つて

に次で拓相初 は内外共存と調節すると

米國陸軍豫算案

上院で可決 「ワシントン七日發國通」米 國上院は七日午後一九三六、 三七年度陸軍豫算に關する兩 院協議會案を可決、直ちにル 大統領の下に⑩附した、豫算

益確保を堅

下にアデスアペパ停車場を占 機道事務の引渡しを要求した と言はれる、イタリー政府の 意圖が奈邊に存するや俄かに 類知出來ないが、フランス政 の條約に基き飽く迄既得の權 益を堅持する方針と解される

(家を覆滅せし)

我々は異に軍部が出したパンフレットに大いに期待した、然るに軍部その後の後 ない、然るに軍部その後の後 で とれば徒らに膨脹する で ないが出したパ

「大連國通」ヤマトホテルに「大連國通」ヤマトホテルに「大連國通」ヤマトホテルに「特通第一夜を明した植田軍司を記し、中前十時民政署を訪問、米内田署長と會談、引護き市役所が、東流に関して聴取し次で「中前十時四十五分漸鐵を訪問、大連神社会を訪問、丸茂市長より親しくで、市の實紙に関して聴取し次で「中前十時四十五分漸鐵を訪問、大村間總裁以下各理事、部長に迎へられて

洲國は

| 一時五分離去、ヤマトホテル | 一時五分離去、ヤマトホテル | 三階應接間に入り、約二十分 ルに於て大連配者園と會見、 八日午前十一時中ヤマトホテ 八日午前十一時中ヤマトホテ こ大連関通一植田軍司令官は 大連神社 參拜 テは

田 司 令官

B

席

着發二實

百は

为口

12

て先

御持參

0

方は

各

五

+

錢

引

本BA

紙席席

刷

込の

待

劵

一大郎氏(工業) 空 (會社員) (商業) 同午後 往 來 八日午 同同

記念

行任:

日日

た 持してゐるのは不可である」 一 き 職 が 時 に 南 相 に 瞬 が 時 に 隔 し 南 く 本 論 ら に 隔 し 南 く 本 論 に 入 り 、 一 音 版 書 に が と 難 ずる も 其 言 説 時 に 文 相 に ア で ある と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 が 多 虚 な 取 締 り を 行 つ た 事 質 が 多 虚 な 取 締 り を 行 つ た 事 質 が 多 な ある と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の 他 人 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て 拷 間 そ の し へ 権 译 を が る と て が 間 る と て が 間 る と て が 間 る と て が 間 る と て が 国 の 反 省 と か る と て が 関 の で る と で が は こ と か る と て が 国 の 反 省 と か る と て が 国 の な る と て が 国 の で る と が 国 の で る と で が 国 の で る と が 国 の で る と が 国 の で る と で が 国 の で る と が 国 の で る と が 国 の で る と が 国 の で る と が 国 の で る と で る と が 国 の で る と で る と で る と で る と で る と で る と で は 国 の で る と で る と で が 国 の で る と で が 国 の で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で る と で な と で な と で な と で な と で る と で な と で る と で な と で る と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と で

を求めて二時十分隆壇 佐田首相登壇 近年相常 が、具體的と私は考へてある、斯かる輩の歌 が、具體的と私は考へでも が、具體的なブランを申上 が、具體的なブランを申上 が、具體的なブランを申上

村松久義君への答辯の爲首相別に農林に就ても土地工作問別に農林に就ても土地工作問とで仮義國防の充實を說き、 のないが問題ほそのいないが問題にそのな事常時に對應が歳出の五割に達せ

2度 2度 2度 て各種産業に 氷野和相これ と答へ大で陸相答壇 馬格問題に購して答へれば三善君 高洲が現に助長政策を取つてみないからと云つて放任されたのではたまらない首相は米に関し駆散不足である 米に関し駆散不足である 米に関し駆散不足である。

と述べ代つて麻生久君(無産) 登壇、處女演説の火壺を切る 務場片壁を呑む裡を 我われの物の見方と諸公の 見方と諸公の 見方と諸公の 見方と諸公の があるかに認言されるが が働くに追ひつく貧乏無し が働くに追ひつく貧乏無し が動るなになればならぬ、高橋 前職相は自力更生を叫んだ

麻生君 社會不安の事象を配 にかにあり」と断ずれば、舌 にあり」と断ずれば、舌 は新く繋を帶び来り護場又庸 大変問題に整り 外交問題に整り 今日の日支襲係は真に重大であると考べると考べるが日支いであると考べるが日支のであると考べるが日支のであると考べるが日支のであると特項なき工道國家樹立のと指導的方針である。然るにその後の列國資本主義の發展に伴つて日支の關係は破綻に伴つて日支の關係は破綻に伴って日支の關係は破綻に伴って日支の關係は破綻に伴って日支の関係が胚胎とと方を説いたとと方を関係調整、滿洲國の建たとのだりにより、 を説いたという。 世界に関する指導方針の確立

株 (一株五十圓) 第一回排 、株式は記名式とし日滿兩 。株式は記名式とし日滿兩 。株式は記名式とし日滿兩 。大意識一名、理事三名以上 生總會にて選舉せる候補者 中より總裁これを命じ監事 は株主總會にて選舉せる候補者 中よりに於る朝鮮に於る朝鮮人移住

專

往

來

三味線

富

日本ビ

1

及

管

| 絃樂園

舞

踊

I

心久

町米

稚

產金買上價格 上法に基き産金買上價 上法に基き産金買上價 金買上價格 部は

ブ松 竹 女 哪 0

「唄ふ 彌次喜多」に人気頂天の 德

法院

法官懲戒法、法

公布を見た法院

医官考選委員會 に本年一月四日 に対応法規たる

满洲

國司

法機關

愈

及充實

日實

【大連國通】滿鰻社員會第十五回評議員會は來十五、六の兩日大連協和會館に於て開催されるが各地聯合會よりの提出議案は四十一の多數に上つてゐる。 評議 五、六日

社員會

會

開催

七時二十八八

とは考へぬが充分注

ハ分散會した

七六〇四③曜二四盟条三東京新

宗宗所張出 東安天率店支 連大店本

唄

太

待望久

L

き小

唄界の女王

二日間·每夕

七時開演

今井中將近く來京 西陸軍兵器本廠付今井中將は滿 別前祭のため來る十六日午後 入京する冒蓄地に通知があつ た

引揚げ

に分散して地下組織網工作の 完成を期して地下組織網工作の 完成を期して居た共産軍は最 近に至り永和、隰縣の線で劉 子丹、徐海東、毛澤東各部隊 への引揚げ姿勢を示し、これ を追討せんとした隣隣領部隊 との間に卅日より一日にかけ

型に 型と協力するで 本のは山西軍で でしと一生縣命 でしと一生縣命 でしと一生縣命 でした一生縣命

が右は豫定の行動と見支那紙の報道は何れる

中央軍は一向剿 中央軍は一向剿滅すべ 大震軍剿滅すべ

に路れ山西軍の を山西省に入れ を山西省に入れ を山西省に入れ を山西軍を興へ

崩壞 に陝西省に入れんとして居るを破壊し山西を中央化した蔣氏は將に例の一石二鳥政策のサンプルをまざまざと見せてくれたものである

愈々

西共產軍 悠々陝西に

る、然し乍らこの引揚げが直 のでなく、共産軍としては第 一回の山西進出が多大の犠牲 を伴ひはしたが、これによっ でれる山西進出を激調させて居 り、今後に於る山西赤化の危 り、今後に於る山西赤化の危 り、今後に於る山西赤化の危

の渡河線を維持 然し乍らこの引 した模様であ 其の他数ケ條を挙げる

これを爲を

政府に詰

大の収穫! ここの を獨占!花 豪華陣に 坤 街 4 o l if て 1

U 來らず! B 日

月五

を常局者はいかにして生み出 を常局者はいかにして生み出 を常局者はいかにして生み出 をなるであらう。だが、 それらの異常た努力にもかか はらず、流れゆく歴史の歯用 の机みは鳴る。輝かしい成學

図に有力なるバルチック艦隊 に於て露園は我の約二倍の優 で根據地を旅順に置き一は本 で根據地を旅順に置き一は本

職として、武装不完全運送船 ・学ーつには我陸海軍の共同作 ・学ーの監験が出足を控き、バル ・学の機験が出足を控き、バル ・学の機能を目指してこれを ・学の機能を目指してこれを ・学の機能を目指してこれを ・学の機能を目指してこれを ・学の場合を ・ボル

による陸軍の大陸上陸を比較 的安全ならしめるためであつ た、前後二回に買り決死的の た、前後二回に買り決死的の が安全ならしめるためであつ が安全ならしめるためであつ

積極的な熱や信仰は見

の問題 蒙古民族 社 說

その動向と、 成果について

いが、とこれた結果であったには違ひとれた結果であったには違ひと は、その軍事的天才の發揮され、その軍事的天才の發揮されとつてみる。彼の功業の出となってみる。彼の功業は、蒙古人 また彼の率ゐた蒙古人

人多數の蒙古民衆を しめるを得ず、四年ほど 本職場会議師の正式会議と数次の り十九回の正式会議と数次の り十九回の正式会議と数次の り十九回の正式会議と数次の り十九回の正式会議と数次の 本的折衝を重ね不幸十一月二 地位を飽迄を建重し、先づ の地位を飽迄を建重し、先づ の地位を飽迄を建重し、先づ る具體的提案

法院組織法

勝想するがその刺音を 大部落の調査には、調査報告 者がその受けた第一印象に、 蒙古人といふとすぐ刺喩数を 民の家は土でいびつに歪んで いて他の民族を接觸してゐるであるが、われらは更に立ちであるが、われらは更に立ち以上は全面的に見ての觀察 員會の設置を强化に拒否し

を遂げた會議の結果地税法、 製税法、三考試令は來る十四 日ごろ公布され法院組織法は 來る六月一日に施行される事 に內定をみた、地税徴取は從 來各省公署によつて區々に取 扱はれ税率なども一定しなか 契税法の公布施行に關し協談

機械農業座談會

城克山、公主嶺各既設機械農 ヤマトホテルに於て機械農業 トルート・ホテルに於て機械農業

壯絕無比卅六年前

旅順閉塞回顧到

陸軍少將

主催とより、一旦の大田は各方面で研究されて來たが來る十六日鐵路總局附帶事業委員會が 主佐藤信元の諸氏及滿鐵、總外山麓大郎、鳳凰城機械農場村越信夫、公主嶺農事試驗場 及稿州機械農業の将来に就て 有意義なる懇談を行ふが實業 部より精瀬農産科長も出席の 戦事の終熄で 戰時保險 料引下げ

日食劇測英國班第二班として 【横濱國通】北海道に於ける 教授のうち辭表提出組の本聞 南氏を依顧免官とするもので 南氏を依顧免官とするもので 日食觀測

本が表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示という。

三回とも完 の砲台から、 防備强化と攻撃神 Aを威嚇したるのだりしきりに探照燈を始め壘々八合 泣いて動かないと言つた報も しくも悲壯な場面を現出した のだつた、閉塞船は十二隻、 便の三河丸、本田少佐の遠江 丸、青柳大尉の江戸丸、野村

外蒙の變遷と 注視の 的 外蒙事 (量)

を拒否したか、それはおそら なく、モスクワの意思に支配 なく、モスクワの意思に支配 との意志と習慣と感情を全く 時職つて外襲の社會制度をソ ヴェート制度のそれに強替へ るべく、背後から外蒙を操縦 してゐるソ聯は、外蒙を世界 してゐるソ聯は、外蒙を世界 リ聯邦の外蒙侵略 の知るところとなるであらう (満洲事情案内所調査)

伊通川流域鮮農 冒耕に惱む

の 攀農場 (約千五百天地) 經營 界 伊通川流域に於る鮮農の氷田

願ひします 「支那語ファン」 京生れ滿人歌師を紙上紹介御 秀なる支那語個人激授をなす北 (答) 入船町四丁目一に新 ります、同所には満人教師宛 州の人と聞いてゐます、日本 語も解されます、詳細は同所 へお尋ね下さい(以上)

者の生活保護のため新規水田 の開墾は禁止されて居たが、 最近上流地に冒耕者續出し下 洗鮮農に脅威を與へつつあり 連整緊要なるに鑑み當局では 質相を調査し、可及的速かに 普後措置を講ずる事となつた 本に付土面のエチオピア首都入城には、 は、日協業ので我海上保険各 は、日協業會を開き協議の は、日協業會を開き協議の は、日協業會を開き協議の は、日協議會を開き協議の に付十五銭となるべきスエズ經 回七銭五厘又は十銭に引下げるが今 回七銭五厘又は十銭に引下げるが今 たる平鏡に接近する譯である答で愈々伊工紛爭前の料率

者同程度のもの又は相當期間 考試令がに書記官考試令は中 學程度の學校卒業者同程度の 多のと規定されてゐるから右 考試令の施行により司法官の 道は一般に開かれること」な つた とガソリソ値上反動期成同盟 れたが、石油業者は七日午后行は れたが、石油業者は七日午后行は たるところ反動同盟は右妥協 案に尚不滿の色濃く、取敢へ ず聞きおく程度に止まつて反 動期成同盟總會の意見を聽取 した上で確答するとてもの別 の**會見物別れ** 為替相場

地稅法、契稅法、三考試合は

日施行

ガソリン値上

十四日ごろ公布

れの形で會見を終つた の商大 ▲上海為替

(東京図通) 紛糾に紛糾を重 を三浦懸長との敷次に亘る折 個の結果漸く最後の断案を得 たので入日の閣議にかけ設令 たので入日の閣議にかけ設令 の上解決する事となつた右解 決案は問題の導火線となつた 大で建つた本年二月の十四 |志子||六分七 元 元 元 元 元 元 元 元 一萬五千

金製

相

新京取引所市况 第一石6段) 寄 引 出來高

鳳

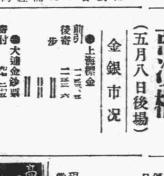
特約店

廣告の御用命は

療術師 型 2 五 三 四 番 2 五 三 四 番 2 五 三 四 番 2 五 三 四 番 3 六四 六 七番

家具と装飾の 品川洋行





各地商品市況

五月限 本大連 解 袋 第 等 等

活洲搜 0. . 734

生後場寄

東本書 古名名|||

手形交換高 (八日) 票 一枚 次1"大品中四十二 三年 一 一車 一 三年 一 三年 一 一 車 大 17 大山 新車

(混合百斤值段)

一川の上上がら参加のサッカレがら参加のサッカレ





本は不動産價格の百分の本は不動産價格の百分の販

價格及永續的改良の爲一條 土地の増價格は

動産取得捐の納

第四十一條 不動産所有權又 は之に準する権利を取得したる者は其の取得の日より たる者は其の取得の日より たる者は其の取得の日より たる者は其の取得の日より 一、土地に在りては地番地 目前積用途取得年月8及 時間、 一、主動に在りては地番地 日前積用途取得年月8及 日前積別の面 種構造面積(各階別の面 種構造面積(各階別の面

「京城支局」朝鮮に於ける金 五乃至六の会有量とされてゐ たが今回の金買上値の大巾引 上に依り施設の整つた鑛山で 上に依り施設の整つた鑛山で の三までは採算が執れる事と なり鮮内の鑛山界は末曾有の なり鮮内の鑛山界は末曾有の。

期待されるに不 横山は採鑞、制 が見んを十五四 ので先づ百萬へ とすれば四瓦で金額の をすれば四瓦で とすれば四瓦で

關係箇所と事務の打合を行つ

方稅法改正に伴ふ

四

#

日

附市公署公布

別市

稅條例下

金買上値の

引

內鑛山

界

關東遞信局管下

郵便局所長

會議

「本天國通」安東來電によれば安東省公署では附屬地移譲 が考慮に入れ目下大安東都市 計畫を進めつつある、即ち滿 計畫を進めつつある、即ち滿

(京城支局) 第九回內鮮滿港

張員、釜山鐵道事務所稲川 登業課田邊貨物係長、吉野營業課田邊貨物係長、吉野營業課田邊貨物係長、吉野

第九回內鮮滿連

を制度により変出に決定、認可あり大第六月頃より着手する豫定である

我鐵道起源

記念碑落成式

が行はれた(寫眞は零哩の地點に立つ前田、內田の新舊鐵相)

建設したが二日午前十一時前田鐡相、

内田前鱵相も出席して篝成式

我國鐵道の最初の起源地を永久に記念すべく汐留開構内に記念碑を

の役員會で豫算及會旗調製等

生數

の海外留學

百六十一人外國三百五十二人學生は昨十年末で內地五千四人京城支局】朝鮮人の海外留

吉林日本体協主催

春季軟式野

大連軍人遺族會では去る一日

の家五七郎劇を観劇した。今回は明年治廢による郵車の家五七郎劇を開題にもふれなほ 林高等主仕

あるは周知

大安東都市建設計

畫

萬圓を計

四ヶ年事業こして六月着手

(瓦房店支局) 瓦房店警察署 された同橋は以前罪式道にす | 瓦房店山手橋の渡初式が擧行 | 瓦房店山手橋の渡初式が擧行 手橋竣工す

日夫人同伴はとで赴任した日職に勤勉であった田村松之日職に勤勉であった田村松之 に見れ ▲東闢署三名▲城內署一名 名其他一名

3.

戦

者は二十七名でそれを各署別四月中に於ける當地行路病死四月中に於ける當地行路病死

きざる淋しいものであつたが 時代變遷は山手區社宅街進出 と神社及び公園發展につれ名 ・確が現れたわけで三月初旬 に起工四月末竣工したもので 名所長中根信愛氏夫婦の渡初 めにより開通した

0

一、パッキングケース使用荷物事故防止の件 一、連絡船内に於ける零事故 防止の件 一、通關に係る響類整備の件 一、満洲強内地行犬の取扱方 の件 下陽に於ける檢疫關係につ

等外三十一件で各方面よりの 提出議題は總計二百卅六問題

方慫慂の対策を持ち 件氏い注 名を詳細

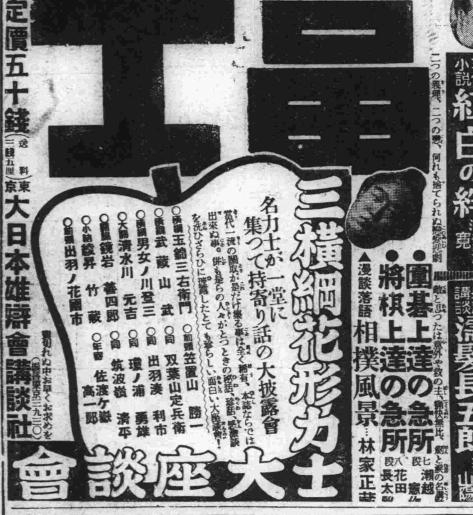
の一洋東

「えの巨漢ぶりを御紹 程は十一日迄大連へ連へ。重が三十八貫及、掌の長さが 御挨拶の上全滿主題が上 九寸二分といふから相當なも 一ヶ月に渉つて歴訪が上 九寸二分といふから相當なも 一ヶ月に渉つて歴訪が上 九寸二分といふから相當なも 一ヶ月に渉つて歴訪が上 東 國にその巨軀を運んで行脚し 四日の豫定である。の互 北海道から臺灣朝鮮までも足 君の新京訪問は二十は東 國にその巨軀を運んで行脚し 四日の豫定である。の互 北海道から臺灣朝鮮までも足 同君の百姿) 類の中心としてお馴染り買っ

て開催さる」こと」なつたの日から十五日にかけ別府に於 大連軍人遺族會 會員章調製 個用せしむることになつた 件せて調製の上全會員に之を

來る十七日より擧行 計五千八百十三人で前年に比した地留學五百三十二人、外國四十人計五百七十二人。外國四十人計五百七十二人を增加し大駐十七年の總數二千三百一人に轉べると二倍半以上の増加である、なほこれら留即生の學資は一ヶ年約二百萬即に達してゐる 短線習を纏けて居る は早くも輝く制覇を目指して いなつたが、各チームに於て いなったが、各チームに於て 温息を受しトン賞り 製錬、選鑛、選 製錬、選鉄、選 得てゐるので 開主要都市を約 細に名記 更極まりなき美姫情炎秘翁 邦枝完二先生の艶麗の筆になる江戸物を描いては當代無比の稱 でである。 でである。 大御所の處君、氣感気傷の千郷が天の成せる歌唱を 大御所の處君、氣感気傷の千郷が天の成せる歌唱を 大御所の處君、氣感気傷の千郷が天の成せる歌唱を 大御所の處君、氣感気傷の千郷が天の成せる歌唱を でする。 小時代 小説みのらぬ心……龍分 淵雅 開線 今嬢 東野 熟稚**兄菩薩**"清師 部**虚無僧系圖** 華訓 説紅白の絆 ・ 東池 話 侍 雲 戯曲 点名劍髷切 説あぐらべ助太刀…性大 愛る権 惠藏哀戀秘此 娑婆の掟 敵討極樂手形 **自一** 一 青 二 青 山 、 青 山 利

殺菌力の



特

下さいと解消して 今すぐ

み、 な身にはびこ な事ではなる。 ないこ 頑固な皮膚病 いんきん等の とな、こびひ もロク れな ロク な

。捨。 ○に○こ○て○

雅修(くさ) あせも、とびひ たどれ、ひぜん、しつ、しち たどれ、ひぜん、しつ、しち かぶれ、あせなまづ、かみそ かぶれ、あせなまづ、かみそ 守田 治 兵一 報替大阪五七七三九番 按較東京二九八五番 按較市南國長根機第二

主

定個

¥0.20 ¥0.30 ¥0.50 ¥1,00

秘められ

た英國軍犬の哀話

てドーヴァーに進出しやうとてアーヴァーに進出しやうと

00. 五四九〇

齊市況 (東

宮球ン試

をとしたがテラーはどうして ・ まきかなかつた、兵士どもは ・ テラーを押つけてダグラスの ・ 八を投じ

れたそ

七年獨軍はひたくとドーヴー種だつたのだ、大に一九一

での荒野に一匹と至った、戦火

めぐつてゐた

を終し、れてゐるのを發見したその「アー目がけて押し寄せて來た」「イッ大軍は一擧にこゝを屠つ」といた。 の大と気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白ではつるべ落しといふもおろかにかった。 の大と気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白で はつるべ落しといふもおろかにかった。 の大と気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白で はつるべ落しといふもおろかにかられて の大と気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白で はつるべ落しといふもおろかにから つれて の大と気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白で はつるべ落しといふもおろかにから大気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白で はつるべ落しといふもおろかにから本部に りの大と気食をともにして世界 らく綴く、満目すべて眞白で はつるべ落しといふもおろかにから大気食をといるのである、そ ある、おそらく白い世界は幾 間断なく緩取りしてゐるやら くる あ場にあつた親犬こそ ある、おそらく白い世界は幾 間断なく緩取りしてゐるやら くる ある。おそらく白い世界は幾 であつた、ダグラスのつれて ると であるとなる。

Part.

日下のところ相當高い、其の 原因はどこにあるか、と云ふっ と例年四月より五月は値は高いが日本内地向き合中物が出 物が押寄せ値段も安くなるの 十年來の珍現象として産地台

百匁二十銭内外の小賣相場を 積けて居る、然しこれは近く 愈々前記高雄産の安物がドッ ト押寄せて値段も現在の半額

(答) 大低の場合は其必要がある標に思はれます、観視眼は視力障害を起す外、 調眼は視力障害を起す外、 調味はなくてはならぬ時に、デはなくてはならぬ時に、デなり額や「コメカミ」が医

自分の限に適合する限鏡をには限鏡を檢定して正しく 装用せねばなりません(川

思はれる

ルで

土)

一、野犬撲殺隊の新設 無部の編成は略しますが人 民促護の御役目上各警察署 長に責任者となつて戴き、 野犬撲殺隊を三隊位(附屬 地一隊、城内一隊、新市街 一隊)新設・野犬の生存は 一頃を許さざる方針のもと に野犬狩を行ふ。

(日

看做す)は見當り次第撲

し狂犬病強防注射の證

主人の姿を求めて

他火の下を

潜る

線に母日出没して何かにつ りに四頭のコリーをつれて殿 らに四頭のコリーをつれて殿 のことダグラスはいつものや りに四頭のコリーをつれて殿

ーをもつてゐた、アミアンは軍用犬係として四頭のコ

そのまゝ本部に止められるこ

と犬がりづくまつてゐる

0

屍体を

大將來の爲歐案を申上げる一般市民のためひいては軍一般市民のためひいては軍の大家ので放表させて戴き愛犬家の

狂犬病根絕方案

茶筒の蓋か何か丸形のブリキの驚の大小を交互に用ひたっかいをたつぶり煮溶したへットをたつぶり煮溶したっかいとというではが、油の乾かないといる。 ころへ自砂糖をふりつけま

じやが幸五十匁を標準とすっじやが芋の蒸しパン

(問)

用紙は官製はがき

上衛生相談係」

引續之

衛生に關す

たが如何でせら

それを無理すると、物がボ が出たり、涙が出たり愛に頭が 痛くなりこのやうた状態が 人しきに夢ると丁度神經衰 別のやちな氣持になつて仕 います。此等の故障を除く爲

で多い病氣

(大連)

電話三---

思

~

融・

秘密利安即時お立

電話3 二Otれ信楽含

如何でせらか(三本)要ある旨、申されまし

で私は軍用犬協會の會員とし

學校から……◊

歸る子供さんに

美味し

V

オ

ヤツ

の作り

物

腹を空かせて



根絶するであらうか 野良犬の取締を徹底せよ 爲の つの具體案 三、畜犬税の徴集

も知れませんが今迄の様に附 特が至つて不徹底、不徹底と 時せば當局で御叱を受けるか 申せば當局で御叱を受けるか 方法の具體的實施に至らず狂犬病發生の都度「ヒヤー 事門家が發表され衆知の事でありますが、之が根絶 事門の智識はありませんし狂犬病其物に就ては各 る事門的智識はありませんし狂犬病其物に就ては各 の事でありますが、之が根絶 をはないものかといつも頭にあるのは愛犬 一般市民も切望 一般市民も の に変犬 の に変々 の 」とするのであります。

一時收容所に緊畜し處置する放畜犬は之を捕縛しする放畜犬は之を捕縛し

来たぞ附屬地方面に逃げるで に逃げる、城内でやるとそれ に逃げる、城内でやるとそれ

徹底は期せられな

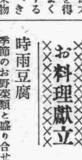
す、拂鸚より朝早時分迄 たことか其の量も少く値段も 現在新京にあるものは内地を時刻は拂騁より日没迄と るのが例だが、本年は如何し の廻道を争ひつゝある狀態で一般情期)は每週一回、其 各地街頭に進出し、百双十銭 未だ高雄物出廻らず小量の台 愛情期)は毎週一回、其 各地街頭に進出し、百双十銭 未だ高雄物出廻らず小量の台 愛情期)とは一次の 輸入で台灣バナナが相當満洲 産地一ヶ月餘シーツンが遅れ 2)實施期日 ● "本年の相場"

れば、前と同じ割合でメリケン粉、バタボーは、前と同じ割合で、三十分蒸しますとれて二、三十分蒸しますとないしいベンが出來上りました。変に切ってからそのまれが増と響油で含べても、とく、又胡麻を贈りつばしますとれば、前と同じ割合で、必糖と響油で調味したものをかけて食べてもとますといたけますとないけますという。 をかけますとないけてからそのはなりますとないたものになりますとない。 をかけてよく、適當に切ってならそのまれに玉子一個と乗に配ってもよく前にますとないりますとないけ、ったとないたものになりますとないが、高いといいには、前と同じ割合で、対している。

に流行してあるが、活力を得 に流行してあるが、活力を得 たいとするなろば血色をよく し皮膚を健康色にせんとする 人々は大に異物を愛用すべき 上衛生相談

時雨豆腐

Xxx *料**
*理**
*立**





番 組

0

東京無線

本ぜ((南談會(第三回) なぜ((南談會(第三回) なぜ((南談會(第三回) 大き))の 共 (南談會(第三回) 大 (東京) (東京) 大 (東京) (東宗) (東京) (東宗) (東京) (東宗) (金

本會へ 新京流通町ニノー大 自蛋會本部(平井) を屈はれるなら ものは本書へ



院開

たかし

病膚

一葉で見館



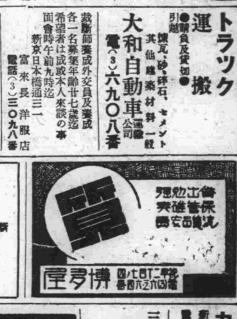
・ 原理 賞二 解引、 通用 期間 二 か 月・ 京都 一 朝 引、 通用 期間 二 か 月・ 京都 一 朝 引 、 通用 期間 二 か 月・ 京都 一 朝 引 、 通用 期間 二 か 月・ 京 和 一 報 引 、 通用 期間 二 か 月

タイプライタ印

門司、神戸(大阪)行 市 林 丸 五月十二日 恵あとる丸 五月十二日 がいかる丸 五月十二日 がいかる丸 五月十二日 がいかる丸 五月十二日 がいかる丸 五月十二日 がいかる丸 五月十二日 がいかる丸 五月十二日

(新三年) (1) (新三年) (





料◇士 行一回金一圓八十錢 會◇三行一回金八十錢 一回金八十錢

案內

電話の物でり

置(2)一七七八条

り職情ビル角

飼犬者に對し左の注意を

る者には過重の

四、犬を首

輸入する場合は狂犬病豫防 注射の證明書を要す

都外に輸出し又は

は免税

「おい脚

相當の畜犬税を課す、

、犬にして登し

促す に器具を装す 歐大を驅逐し軍用適種)咬癖ある犬を連行する 一飼犬は總て訓練犬とす は咬み得ざっ如く犬

(2)犬に咬まれた場合の處 (1)野犬、飼犬、軍用犬に 置 般民衆に對し宣傳(協

かけ教へ致いない

モウアトハノ東智サス

サレバ・宜ンウゴス」

ング

ウーツオ智も対けた機り

対かる

(3)軍用犬保護思想の向上

社犬病を豫防し駄犬を騙除

の季節が來まし 1:

の栄養價は

ら申上げませ

古り山 光開北宮頂樹部 第3個ハセセ

骨視機

館易宿泊所 州縣

電 3 三三三 15 又3 六七〇〇番 延坪約百坪権利金不要至急 場所目下盛業中の 場所目下盛業中の

【材料】

どれ位ある

か?

▼…本年の相場は高い

毎日澤山攝る事を推奨せら場より盛んに新鮮なる野菜

ある、近頃生活力を旺盛なら 多きパナナを以て便とされて 多きパナナを以て便とされて て内臓の健康 い、都會生活 現英養學の立 野なる野菜を を推奨せられ を推奨せられ としてはヴィタミン玉を含む たれて かい 大なぞを推奨すべきである。 件し未熟で舌を刺す様なもの 作し未熟で舌を刺す様なもの 神、素も過ぎ皮を剝いて黒くなった物は良くない、黄色に稍々茶褐色の斑點の出來た程度の物が最も食べ頃で甘味芳 で南関果物の値ひがある、

(辻山醱酵室

◆講談俱樂部

本 実は電話あれ詳細説明す、 関安大路六〇六 あ じ あ 関を持載最長業有

晝間 部部

御教授ス

灸鍼

裁縫教授

具卸

神谷裁縫専修院 神谷孝恵

亦必要である。

七。〇〇 中等 語講座 (朝)

○・○ 整の演奏
○・○ 整の演奏

九日(土曜日) (新京放送局)

季 看

と棟式五色旗 ● (三)三-九四 中善洋行紙店

本は が京錦町三丁目 フニテス 小原整骨院 小原整骨院

公債卜無債券買 給 京の高年

電話~金融 時、長期、秘密、 アタマ金でお買入れ 本電話店 3

融金產動不

京東二條語り職信せん年

器三七七五(3)體五/三町船人京初 社會式株融金和昭

東央通 | 五(裕泰號)內 灸鰦 高橋治療院 認公

帳簿專門

あんま ■ 1853 五人二九巻 カネタバーデタバー タバン店

お急ぎの方は特に御 張撮影は強し

● 神経痛 △ 胃腸病 ○ 神経痛 △ 胃腸病 一中央通大阪商船標 疾中央通大阪商船標 疾中央通大阪商船標 疾中央通大阪商船標 疾 清水鍼灸院 土公地認 介を何宅住舗店・理智能助不 前書教光金・四五通條一東京新 社 成 萬 素理へ八田(3)盟

(入院隨意)

部門院



電話(2)三九五一番 大經路大通民政部南一丁

こ さすがにじつとしてゐる外は なかつたのである。

おけにも行っ

智略すべきところに私は强いて作らない。尤もこれは當時別な收入があつて、賣文によつて暮すがあつて、賣文によつて暮すがあつて預例となすことは出來と以つて預例となすことは出來と以って預例となすことは出來と以って通例となすことは出來と以って通例となすことは出來といる。

て蠅のやらに動かなかつた。 青いベンキ鎖の窓枠にたかつ

花を付けない都會の骨たち

吹かれ

若

C

(四二)

鹽谷壽石

皆一様に、嚴重な額をしてる っな言葉を探してゐる やりな言葉を探してゐる やはないか、

うらぶれた劇場のひさしで鮮くの果物屋は終日リンゴを磨りなっていた。

旅

0

象

書く事柄は、大抵は幾らか 見たり艶いたりした事だ、た だし全然その通りに書くので はない、その一端を採り、 造し或ひは發展させるまでに するのだ。人物のモデルにし でも同様である。一人をその まゝに使つた事はない。往々 口は新狂で、額は北京で、衣 のだ。私の或る作は誰かを のだ。私の或る作は誰かを を言ふものがある、それは完 全なでたらめだ。

には、その限を描くのが一番 若しも頭髪全部をまで描いた であつても暮り意味ないのだ 風はいつもさうした方法を勉 風して来た、たら不成績なだ

人々の眼はもち 「故說般若波 羅蜜多咒」

容を呼ぶ太陂のひょきは この低い街を流れていつたが たらに调んで

上に載せて通つでゆく その眞直な姿勢は 限くさくなった子供らは風に まらない淋しさだ。 旅の心にた ナ 次にかけむ灰色の空に 土埃にかけむ灰色の空に 鋼鐵の咬み合ふ音と街の騒

夜と旅との冷さを 今客も淋しく漏れくるを 現べる唄にレコードに 現べる明にレコードに

いまにそのつやゝかな果物も

ります!」

刺っつ 皮膚チャージの特色

常に溶に 滲 82 け

は簡単で、果を取で塗るか、取け散脂鉛ですりを増チャージは理論はむづかしいけれ共使用法 早いとほる

本館

外襲の弟、主人の姉妹の夫、 はじめ女の方の舅、その祖父 外襲の弟、主人の姉妹の夫、 同姓の叔父、その子、甥に當 る子といつた大家族の全部が 集つて講和説得に押し掛けて 来たのである。 たのである。

ので、みんなは脚が、中に還入つて行く

官場現形記

と琴ねたのだが、ただ音を振いて何帯台は慌てて又言つた。で何帯台は慌てて又言つた。で何でことだ、まこれは、一つの報ひなのが、おまへたちがの報ひなのが、おまへたちがした罪せるなんで!」 引き分けに行って下さいよはじめましたぜ、あんたたちはじめましたぜ、あんたたち

でであるの後の報せを待つてゐたと、 を やがて三老爺が嫂を突き倒したのたものまでが打ちたたかれた。 これで仲直りに這入を つたものまでが打ちたたかれた これでのであつた。 みんなは、これで仲直りに這入を つたものまでが打ちたたかれた 三老爺が籐を掲げて出て來た と 間ぶた。三老爺は數人の目 上の者が眼の前にゐるのを見いんだとも言へない、 同様に兄貴が悪 から言つたのであつた。 こいんだとも言へない、 同様に兄貴が悪 しいんだとも言へない、 ただ斯 しゃもう我慢が出來ん

時、奥の部屋から夫人が「ア 時、奥の部屋から夫人が「ア 時、奥の部屋から夫人が「ア イョウ、アイョウ……」と綾た。洗達かも知れないぞとみた。洗達かも知れないぞとみ

に抹殺するのだ。それは當時 書くのにも各種の批評は一律 熟れてくさつてしまふだらう

行つてしまつた。煙草の煙を

対数なく次して痛まり

身タムシ

靴むれ、はたけ、に きび、蚤、蚊、南京虫

皮膚チャージは此作用に特に勝つて居るので、一切師 よろこんで居ます。 も思者も共に信頼して使用し、皆瀬足な結果を襲て すのは、皮膚射治療上絶對に必要なことであって、 身タムシ、水虫、

気がなほつても、再設することになります。 寄住虫は、この中に総権にトンネルを掘つて住み、眼に見える外部よりもむしろ内部の方が大切です。 皮膚は、粗電に厚みをもつて居ます。皮膚病は、皮膚は、粗電に厚みをもつて居ます。皮膚病は、 皮膚の状態に潜みとほつて、パイキンや寄生虫を穀 バイキンは、枝は枝を張り、子は子を生んではびこ 暖い表皮を弧逸し、狭い皮脂腺や毛穴を偲はつて ありふれた栗を外から塗つても、奥の方の寄生虫 皮膚チャージの眞價

大麥活性胚芽

大麥によりて理想的に補足せられを超越して居ります米食の缺陷は神秘なる遺物の原則は凡有科學力

新京三笠町

特的店

廖透療法劑

内はほんとうに 皮膚の深い所に居る









新京祝町二百(太子堂

t





百 吉永 野樂町町 貨 亞 Ξ 電影響房 赤 笠 た 洋 行

三八八 一五番



表統情一 z 村 n 榮 1: 治 流れ流れてさすらひの 異郷の空の假の宿 おてつけがましき此の調べ 冷えし茶椀に涙して

4

ズガユキ悩み

あ

る

"皮膚の內部は

温

一人は憐憫の涙を垂れ 一人は夢のふ食べたコ、ナッ の味覺を思ひ また一人は何も彼も考へずに だが――武装した表情に お前は後からみた千人の兵隊 彼の身邊に座してゐる女や男とする時 △『學藝新聞』創刊 東京京稿銀座五ノ三、総合 資料研究所内、學藝新聞社 時事、消息、文藝等多方面 に互も記事と短級、俳句作 に互も記事と短級、俳句作

の中國の創作界がもとより幼稚であつて、批評家は更にな ほ幼稚であつた。批評家は更にな があるのだ。 私はしかしいつも外國の批 野文章を讃んだ。それは私に とつては恩も怨みも嫉妬も恨 みもなかつたからだ。批評し てゐるのは値人の作である、 しかしそれを借りて鏡とする ところはあつた。むろん、さ

彼が呼吸することをやめやう

(可認物便勇強三第)

私はどうして小部

ば

以上は、十年前い

もない。(『南腔北すところもなく。大

ういぶ批評家の

派別には私も

日九月五年

私は書きあげてから二遍は いて小説では一人の小人物が したけが見付けたものだ、尤 を用ひて骨幹としたらかかる きんけが見付けたものだ、尤 を用ひて骨幹としたらかかる きくの批評家のらちでただ一 病弊を免れることも出来るで も彼は私を稱してスタイリス とはない。 まりやらない。この事は、 を用ひて骨幹としたらかかる かまりやらない。この事は、 を用ひて骨幹としたらかかる かまりやらない。この事は、 を用ひて骨幹としたらかかる かまりやらない。この事は、 を用ひて骨幹としたらかかる きくの批評家のらちでただ一 病弊を免れることも出来るで したらかかる きく事柄は、大抵は幾らか これを要するに、一個人の特人によりした事だ、た 長を極めて倹約して指き出す つく

一四

のはじめ

IE

躍る鶴端は生々しく歴史を掘 放しき和盛の中に 歌しき和盛の中に 撃しき和盛の中に

電道には砲車の如く絡繹たる あるひは埋めたで

が酒・速典

ĸ

1

キンは



















然のことです。 は、皮膚の栄養を旺にして が外氣は、皮膚の栄養を旺にして が外氣は、皮膚の栄養を旺にして て、皮膚の病氣が増加するのは當して、寄生虫に美味しい食物を提いのためには快い温床となり、暖 は、皮膚チャージ溶透療法を行つて、悪蛇皮膚粉をて、肉素が悪化しますから、若し降いと感じたならて、肉素が悪化しますから、若し降いと感じたなら です。それを爪で掛けば、雪岐のために炎症を増し 皮膚のムズないのは、卵歯が緊強しはじめるから ズ海 油断はならぬ

未然に防ぐのが、最も賢明な方法です。 t t Ļ

靴むれの季節

りません。

ンが飲人して、恐ろしい丹様や敗心症になつて命を卑に皮膚胸として慌むばかりでなく、悪性のメイキなに皮膚胸として慌むばかりでなく、悪性のメイキをし、飛むれもます/ 多くなります。これ懸は、たむし、休息はこれから強へるばかりです。いんたむし、特息に おとす事がしばら、ありますから社覧しなくてはな





北滿一手販賣











6

淋菌を」撲滅せざれば、 到底根本的に全治しないの 道内の淋菌を」「女子にありては尿道內及び 膣内の ある淋菌は、 と斷言し得る。たとへば用法簡單の 一として此の目的を簡單安全に果し得るものは無い **滞疾** は其の病源地帯である「男子にありては尿 淋疾と療法に就て **入服薬** は尿意を促がし、尿道內粘膜の表面を 然るに従來の藥品及び療法は、實に多數あるが、

却つて病症を惡化し、注入に際し水壓力のため尿道 ほ此の洗滌、注入とても、 するには極めて長日月を要するのは當然である。 僅かに敷分に過ぎない。 故に之を以て根本的に全治 一時的には淸掃するが、粘膜病巢深部を蠶食しつつ 直ちに外部へ流出し、尿道内の薬液滯留時間は 注入 等は水溶液のため尿道彈力によ 之にては容易に死滅しない。また、 若し時機と量を誤ると、

之を用わるは大なる危險がある。 ソンデー療法に到つては、

然し之のみにて全治するものではない。 此間に於て患者は知

本的に全治せざるを常とする。 を重ね、病症は一進一退、 容易に、

治療界に於ける現狀である。 品及び療法の缺點を一掃し、 鼓に鑑みて多年の間、苦心研究の結果, 從來の藥

尿道內及び膣內 の淋菌を死滅する目的を以

に彦諸家醫 注 御

至便であるからである。

の短管を、豫防用として應用する向き 近時、東都に於ては、ウラルゴール であつて之は使用法簡單にして、携帯 して使用してゐるのは、全く良き着眼 ールを自院で使用する外に、住診用と

主要原因は、治療法が技術的に困難でらでは容易ならずとされてゐた。其の

あつたからである、しかしウラルゴー ルによつて此問題も緩和され、一般醫

つて患者の治療費は願る輕減される。

者に投棄すれば治療期間が短縮され使 來患者に對しては其の内、一回分を息 之を使用するを理想的とする。故に外 ウラルゴールは朝晩、一本宛二回、

Ç

從來淋疾の根本的治療は、専門醫な

せしめて非常に好評を博してゐる。 が大分増加してきた、患者に之を携帯

に到つた。

家に於ても安んじて

之を診療し得る

最近に於て専門啓諸氏が、

他の餘病を併發する危險がある。 括約筋を突破して淋菌を後部へ移送し、 たとへ効果ありと雖も、熟練した専門器ならでは。 ブージー挿入 副墨丸炎其

粉

注射藥も一時的に排膿、疼痛を減少せしむるが、

自然治療期間が長引くために、此間に於て患者は知斯くの如く淋病の治療は、難中の難と稱せられ、 らず知らず

患者は、 的に苦しまねばならぬと言ふのが、悲しいかな淋疾 長きは數年の間、肉體的に、 さらに数々の重荷を負はされ、 精神的に、物質 短かきも數

此虚に乗じてインチキ療法は横行し、

深達作用とそ、

ウラルゴールの最 にて尿道内に於け

大特長

(内容が

僅か一本

米、佛、惠費特許ウラル

類がある。

其應用範圍は以下を熟讀せられ

ウラルゴ

洗滌、注入、 一本にて、より以上の殺菌力と、深遠性を 簡單に言へば、從來の洗滌、 ウラルゴールは勿論 一回十分內外であるのを、ウラルゴールは僅か 注射薬でもない。 内服薬では さりとて

之に加ふるにブージー挿入に似た効果を、 所の管中に收めたものである。 て深達性に富む色素劑を、獨特の方法に依り ウラルゴールは殺菌力强大なる銀劑に、極め 間的のみに言つても洗滌、注入の十つ 化合して粉末とし、此粉末を直 らしたものである。 何故に此作用があるかと言ふに 數時間 連續的に之を作用せしめ、「即ち單に時 取倍作用する) ちに溶解する 併せもた

末であるから、之を尿 には病巣深部の淋 瞬間の長きに互つ が、内容の粉末は 道或は膣内へ挿

粘膜細胞組織下に蠶食する淋菌が表面に 歴出され、 **佝ほウラルゴールを尿道に 挿入す** る事によつて、

發揮するのである。 栗品及び療法の到底、 ウラルゴールの薬液が浸潤深遠して殺菌し、 企及し能はさる獨特の作用を る長時間の浸潤、 他の

越した効果を有するかは、 粉末なるに留意ありたし)であつて、 らふと信する。 因みにウラルゴールには短管、 從來の內服藥及び洗滌、 想像して 注入等に比し、如何に卓 中管、 ても餘りあるであ 長管の三種

-

注入の藥液作用時間

初感染後、 短管數本にて良し. 分泌あるも疼痛、

ある。 専門醫が感嘆推獎するウラルゴールの頓挫療法とは之で

慢性、 使用すべし 一箱 或は再發には、 次ぎに中管十本入一箱を 最初は短管十

び療法にては、根本的全治は容易ならずと稱せらる。故 痛、排膿等は減少し、一見良好となりたる感が淋疾は感染後約一ヶ月餘にて慢性症に移行す、 的に治療し、再發を防止するの要がある。 質は、淋菌は却つて、病巢深部を蠶食し、從來の藥品及 に、この期に到りてはウラルゴール療法によつて、徹底 一見良好となりたる感があるが、 此時は落

英

惡性か、 性症に對しては、 十本入一箱を使用すべし。 或は、 數年にわたる固疾慢 更らに引續き長管

治療するを通例とするが、難中の難に對しては、その上普通の慢性、或は再發に對しては、短管及び、中管にて に長管を使用して、根本的治療方針に進むべきである。

> 中管十本入 長管十本入

> > (男子慢性及再發用)

(男子慢性固疾用)

闻

院

中

管) 一〇〇本入管) 五〇本入

長

十本入

(慢性及再發初試用品)

五〇

0

0 0

短管三本入

(豫防用、初感染用、少女歸用)

カバー付

頗る簡單にして安全なり、

と必ず御指定下さい。類似品あり、ウラルゴ

ウラルゴールの短管列は中管

或は長管

Ł

0

0 0 0

愛賣元へ御注文あれば、代金引換、其他便宣の方法にて直ちに鑑

八前金註文は送料不要、郵券代用にてもず)

日本橋區本町三ノ

貿易商

東京一

九三八

各地の知名藥店及デバート藥品部にあり。

若し品切れの時は直接

する、ここが又、ウラルゴールの最も苦心した點であつ若し使用法が困難であるならば、其價値は著るしく減損ウラルゴールが、いかに獨特の效力を有するとは云へ、 ても何等危險も不快感もなく、極めて簡單、安全なるはの設備を要せず、尙ほ從來の座甕等と異り尿道へ挿入し は一回、僅か二、三分で足り、しかも何等の機械、何等 質にウラルゴールの大なる誇りとする所である。 效力は數時間、作用するが、その治療に要する時間

短 一驚するであらう。
・一覧するであらう。
・で使用して頂きたい。さすれば其の卓越した效果にを抱くならば、たとへ慢性症と雖も、先づ之を試み若し、いさゝかにてもウラルゴールの效力に、疑念管 三 本 入

病院用各種 一種共、下記ウラルゴールの種類と價格の項参照) 、よつて其の便益を計り、之を新たに製造發大學病院其他に於てウラルゴールの需要が激

治 豫防用としては(其翌日にても可) 針

短管一本にて良し 及び長時間の作用によつて、廿四時間以内に短管一本をあるが、ウラルゴールは其の强大なる殺菌力と深遠性、 故に此點は實際問題として非常に便利である。 從來の豫防法は、其直前、若くは其の直後に行ふ必要が 使用すれば、よく豫防の目的を達し、感染の不安去る。

携帶頗る便利なり

簡單にして安全

長管、各十本入は附屬品と共に短管三本入及び、短管、中管、

各十本入は附屬品と共に

三四日にて尿道より粘液 排膿少なき時は、

また無刺軟にて副作用なし。 、驗者



時之を使用して 0 臨床結果を 得られ

米·佛·專賣特許 ウラルゴールの種類と價格

發質 發 賣各 元博 元 より進呈土の説明書 種 電話日本橋(二八〇・二八一・七四七 合

薬品は信用あるものを 殊に性病に於ては 撰擇すべきである。 ある事を断言する 層其の必要

號九十六百七千四第

土)

めかしはそれからま

東京國通」帝國の最前線を 東京國通」帝國の最前線を 東京國通」帝國の精鋭が概送の麗 東京、千葉、神奈川 東京、新華、神奈川 東京國通」帝國の最前線を 東京國通」帝國の最前線を

一時四十二分品川縣致・殿り 五時二十五分跪谷縣の一部は午後 本時二十五分跪谷縣を出設し た、東京各部縣の歩武堂々行 進する沿道一帶は市民歌呼し 進する沿道一帶は市民歌呼し まで達した

國都優良建築

建設局では國都建設に潜 | 大演奏會 / 勝太郎、独山滩、 | 敷日の裡に迫り浮立つ温春け | 小林子代子一行の來演もこと | 本社後搜 / 日本ビクター満洲 | 小林子代子一行の來演もこと 都優良建築 | | ――勝太郎迎へ新潟縣人會の總見――

わしが國さ

聖戦の殊勳馬「久典

社の神馬に

闌東軍の至寶的存在さ

甲行賞に輝く功績

参道の奥の兩側に

熱誠な歡呼に送ら

河村師團出發

表彰される優秀六件(既報五 合資會社、設計者同上、施工 者大林組を追加)優良四件、 建良七件で今回が第一回の表

中四日豫選會舉行 本年度新出場豫定五チ

全滿的に昂奮脉打

である盛家時報礼並に本社主 要行される、昨年の出場チー ムは(日本人)大連、吉林、 新京(満人)奉天、錦州、新 京、吉林、ハルビン等の各地 勝二四新京―古林國道驛傳 が京(満人)本天、錦州、新 京、吉林、ハルビン等の各地 に誇る一大壯學 春祭が近ざ

五年一十和昭

【吉林支局】皇國の興廢此の日本 (古林支局) 皇國の興廢此の日は第三十一回海軍記念日に日は第三十一回海軍記念日に日は第三十一回海軍記念日における行事が暴行されるが尙営地に於ける行事は大るが尙営地に於ける行事は大るが尙営地に於ける行事は大るが尙営地に於ける行事は大るが尙営地に於ける行事は大るが尙営地に於ける行事は大るが尙営地に於ける行事は大るが尙営地の人決定を見て居る一、龍演會一、在鄉軍人分會定期總會一、龍演會 官、張總理、張外交部大臣、官、張總理、張外交部大臣、 官、張總理、張外交部大臣、 民多數に見送られ八日午後四 時新京發列車で赴任の途に上 つたが出發に際し語る 新京へ來てから一年半にな るが赴任當時は三四年はこ

へ、経費は目下基金で募集中 ・・経費は目下基金で募集中 ・・・経費は目下基金で募集中 ・・・経費は目下基金で募集中

来る十五日は新京神社の例祭 「春祭り」で當日は境内で相撲、柔道、劍道、弓術、生花 撲、柔道、劍道、弓術、生花 壁の餘興が行はれるが之を諭にして神社ではいま境内のお たんであた器の木は木と木と の 間隔が餘り近かつた爲かこの多が寒過ぎた昼か枯れかゝ

来る頃には今年始めてこしら てとりどりの草花を吹かせる 日本内地からしやくやくの苗 を取り寄せたりあれこれと植 を取り寄せたりあれこれと植 は を取り寄せたりあれこれと植 は なりとりの草花を吹かせる な

まだ大きな事がある、これは さなるが現在拝殿の後の植込となるが現在拝殿の後の植込となるが現在拝殿の後の植込 となるが現在拝殿の後の植込 でここに娯兼用の倉庫が植込 から拜殿や関んで建てられる から拜殿や関んで建てられる

を神る込れ込前は

鐵道協會より

内職の現場を取り押えらる

春·說·花·信·紅·

聞。錄

花瓶を獻上

来る十日大連に於て擧行され を賜り無上の光榮に浴し 非鵠を賜り無上の光榮に浴し たが更に入日協會の名を以て

海軍記念日 吉林行事決定 何れる歐上

名残り を惜

地に五萬坪の土地を相し滿州つて奉天鐵西區北二路四十番

は副長、小見山、東條兩司令軍滅派滅の經濟發展に多大の與滅洲國の經濟發展に多大の與滅洲國の經濟發展に多大の與

お互に新しい気分を優の轉任で誠に名残しい気 をするだらう、途中人しい表示に対してある。 をするだらう、途中人しいを をするだらう、途中人しいを が、近の明年で誠に名残しい情 をするだらう、途中人し が、近の田舎廻りだつたか をするだらう、途中人し をするだらう、途中人し をするをする。 街農樂路中央飯店において勝 を沸してゐるが、在京新潟縣 て十二日午後四時半より新市 では勝太郎來演を機とし 太郎歡迎慰勞會を開催する

兩省の窮民出發更生の地を目指して

新移住地は松花江流域

機地に移住せしめる事に決定 ・ 大学の斡旋で松花江流域の豐 ・ 大学の斡旋で松花江流域の豐 ・ 大学の対してあたが、最に三江省 ・ 大学の対してあたが、最に三江省 ・ 大学である。なは第三大移住者は ・ 大学である。なは第三大移住者は ・ 大学である。なは第三大移住者は ・ 大学である。なは第三大移住者は ・ 大学である。 ・

十三名は去る四、 し左

Ø +

來の國務院應舍も狭隘の爲目滿洲國は國運の仲張に伴ひ從 下新京新市街順天大街に建築 あるが今回更に

普及座談會

■風城縣轉住者 三江省經濱縣 五二戶 三江省經濱縣 五二戶 二人戶一大〇名

郷護士 小

朝京朝日通八十三地番贈三一三八八三

右移住者達は目的地到清後省 公署の仲介で同地方の地主と 小作契約を爲ず事になつてゐ るが元來之等の移住地は相當 な肥沃地であつたが事變後の 治安不安定の爲農民四酸し現 で表示ない。 一次の住者が入植する事によ 水める農民も亦地主側 のだらうと云はれ安住 変前の繁榮を取戻す事 鐵道協會大會 あず開會

【大連國通】 鐵道協會第三十

第二班も着連

新京稻荷神社 春季大祭

市内曙町二丁目日蓮宗經王寺 では十日から十一日にかけ春 では十日から十一日にかけ春 では十日から十一日にかけ春 では十日から十一日にかけ春 では十日から十一日にかけ春 では十日から十一日にかけ春 本大祭を左の順序により執行 大活動の最北端であった長春 一年前十一時より午後十時迄 一年前十一時より午後十時迄 一年前十一時より午後十時迄 一年前十一時より午後十時迄 一年前十一時より午後十時迄 一年前十一時より午後十時迄 一年前十一時より午後一時道 一年前十一時より千後十時迄 一年前十一時より千後十時迄 一年前十一時より千後十時迄 一年前十一時より千後十時迄 一年前十一時より千後十時迄 一年が通りである

昭和七年以來東邊道、黒龍江 にて 大興安樹、四熱沿線、熱河聖 立て特兵の最高榮譽金鵄勳章 立て特兵の最高榮譽金鵄勳章 下匹敵する軍馬の最高勲章 下匹敵する軍馬の最高勳章 京賽 を陸軍大臣から授け 千圓

を新京神社に捧げ 十一歳現在では してゐるが神 西公園の新厩

氏寄附

映の日本

は移住者定着後の治 は移住者定着後の治 官舎を興亜街に新樂すること となつた、同處は外交部の隣 調としたもので純年一、七九 一平方料、建年一、〇四二平 方料である、營繕需品局で設 には完成する箸である。

社 三回大會に出席すべき第二班 中 土 北宮園長、岡崎副園長、平 井協會 會長 を始め會 員百六 十七名は八日午前七時大連驛 宿し、八日は大連各方面観察 九日は大連神社、忠靈塔を参 九日は大連神社、忠靈塔を参 九日は大連神社、忠靈塔を参 大島に大連神社、忠靈塔を参 で朝食を終へ市内各旅館に分 が大道神社、忠靈塔を参 で朝食を終へ市内各旅館に分 が大道神社、忠靈塔を参 で朝食を終へ市内各旅館に分 で朝食を終へ市内各旅館に分 で朝食を終へ市内各旅館に分 で朝食を終へ市内各旅館に分 で朝食を終へ市内各旅館に分 で朝食を終へ市内各旅館に分 で新した第一班は九日午前十一時 した第一班は九日午前十一時 出席、十日の大會は午前九時だる満銭總裁の招待午餐會に、

成町三丁目青陽ビル 二階二〇二階 一階二〇二階 学された。

開滿花櫻

御觀

大連 に是非一日の御淸遊を!!

西公園前 中央 ホテル五月十日午前九時より午後九時

1 前 殊 例

像 ミ壺 0

高級住宅 屬廣八、八、三、水道、 庭廣八、八、三、水道、 獨梅平家

問合

電ニノー四六七福永

に名流稿蔵の埴輪各線の参考出品は稀れに見る逸品でありますのない地味なものでありますが必ずや強い興味を持たれるものと信じます。前北魏、六朝以降の佛像百餘體と唐、宋時代の壺とにて小展觀を催します。前所 西公園前 中央 ホーテール

電話四一九四八六番

一菱重 機器公司設立 一業滿洲 進 田

大変市事、三菱電機、三菱重工 被の製造販賣と現在海洲機器股份有限 をかさず一意研究調査を進め 公司を設立し第一工場を建設 では俄然沈默を守りゃ工業 から華々しく操業を開始する報酬・の建削から積極的滿巖 に到つた 同社は主として電機各種機 に到つた 同社は主として電機各種機 に到った 工業報國、七月から操業開始

であつて更に満洲國の國情期は使用されてゐる三菱製地に使用されてゐる三菱製地に使用されてゐる三菱製地に使用されてゐる三菱製地の數造販賣と現在滿洲各種人

が純然たる三菱の事新京でおき三菱の事新京では語る

に應じ如何なる機器をも製に應じ如何なる機器をも製にの貢献あるものと各方面から期待をかけられて方面から期待をかけられて方面がら期待をかけられて方面がら期待をかけられて

女給仕募集

新寫每日新聞社高田每日新聞社

三九三四

満鮮ピル二階二三號室

入連汽船株式會社

ある、申込みは八島通り五十者は歌迎會直後總見の豫定でまれは演奏會會毀も含み出席とになった、會費は四國で、 春に醉 ふ自動車 電話(3)3 8

馬車を粉碎 馬車夫は即死

三州會人に告ぐ

月十五日迄に左記事務所まで御申出あり度して恒例に依る家族野遊會を開催致し度いと存じます就てで恒例に依る家族野遊會を開催致し度いと存じます就てで恒例に依る家族野遊會を開催致し度いと存じます就て 原籍 現住所 電話 氏名又勤務先 五月七日

嵐組まで

新京吉野町一の二 隆泰公司內 **微話三・二二四六番**

新京三州會事務所

時五月九日聖五午後七時

力大大

女給及女中急募

後機・

・モンテカルロ・ア

・パンド及

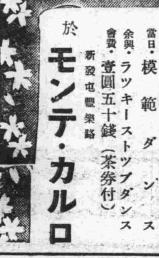
新樂開店。他所行 自·九 日 午前十時より 至·十一日 午前十時より 至·十一日 午後十時まで 本人直接· 委細面談。 不開。本人直接· 委細面談。

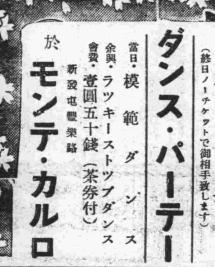
民刑一般法律事務

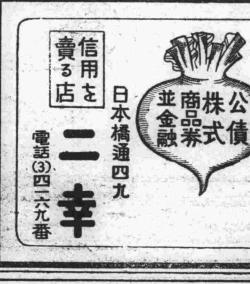
新發屯豐樂

會費・壹圓五十錢(茶券付余興・ラツキーストツブダ モンテ・カル V

大学 *







並商株公 金器式債

名古屋 木 テ

ル本店

電話交換の經驗を有す者・電話交換の經驗を有す者・電話交換の經驗を有す者・電話交換の經驗を有す者・電話交換の經驗を有す者・

ひろつて、また航衛へと命じた。

(禁止)

茅

粱

水

森

下

雨

小探說價

殺言

技》

師

ばらくして出て来たところを

こ、急いで、この土臓の中へぶつ

は見られなかつた。

さすがにホ

喜

2 7

清二円給

ると、彼の腕には、ようおいの

婚者だと知ると、あまりに既が物として、強捕された南水暖治の酢

な、その質、既ろしく団大な土臓をの中に、単ば別れかいつたやう 彼は鋭い一階をあたりにくれる これを傾んだ人々は、緑代とい

野はお黙の身體を抱へていしばい ふれてゐたが、すぐ日の脈は山の一般が向ふに明るい灯がばら色にあ

で、そうと中へ入っていった。

愉快な特種はなかった。 の少女に、見事出し扱かれたとい ふのだから、新聞にとつてこんな 女優殺しの有力な機械者 更にまた一名館らはる

鰻

どかんば

ぶや

비き

京

が脱が続いの活躍を眺をそろへて が脱が続いの活躍を眺をそろへて

を抱い、寒寒のやらな眼が焦味をおがかんで、大がかんの疑ひもいだかずに立ちをないがあれて、自動車ながのを見殺ると、男はお繁の身體となるのを見殺ると、男はお繁の身體となるのを見殺ると、男はお繁の身體となるのを見殺ると、男はお繁の身體となるのを見殺ると、男はお繁の身體となる。 のところで気めたる もつてある際組織が、他か二十歳 施して、世界にも終る捜査機能を が、といふ人員を も無理ではなかつた。

つたつ 貯税をしてゐると版物なされてゐなことばかりやつて、深宮入りの 大味噌をつけたのだから、飯味がた矢先き、またお話しにならない こぞつてやゆ嘲笑の矢を扱ったの この頃の響眼園かっとかくへま



国動車を管道の大きな欧宅の裏で に消してしまふと、彼は最後に、 野に消してしまふと、彼は最後に、 野に消してしまふと、彼は最後に、 野に消してしまふと、彼は最後に、 で、この

関したらい」ものだらうか? この奇怪な行動は、一般何んと戦

いて戻って来た、不思難の男は、その時、お歌の身體を原則に抱 な原がなかった。 機関な棚手に疑惑を起させるやりった。しかし、この男の態度には 普通なら運転手も、少しはをかでやつてくれたまへ。」 「やあ、おぼち渡うのちや後草 と思はなければならない智だ ていつた。 た

を試認らうともせず動り過ぎた。 ある、野ばヘンリー総幢だつたので見が審領してゐる保料搭郷のので見が審領してゐる保料搭郷のの発見が審領してゐる保料搭郷の 中から明るい、壁やかな野が聞え 主版の函数の前を通かいるとい 男はさらいつたまれ、必数の方 「い」え、今節つたところです

『友人のところで、味が辛眠し

なつけて、佐々と主顧の方へあい。 をつけて、佐々と主顧の屋をびつたりと関 「あら、ヘンリー、あなた家に

百價養





を劑 腐

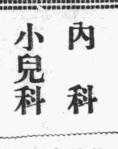


ボッチャン 散歩の る世









入院、往診臓時

中花皮神外毒病肉病 科科科科科

福島 新京室町二丁目 (本門前) 實践(三)三八正八番 醫院

モ 建築材料運搬 陸 淮 ; ルヒネ中毒治療劑

井本運送店支店

モルダイン 植村製薬所

新 兩面書 發

賣 一本で紹字と太字と書ける ペンの重みだけて盛ける

医学士

人科

念記 AI 備完室婦介室病 兒 科科 往診入院 科 院 医 令士 河野五百里 出 松 東 医院 ・六五三〇番 ΠĚ 勇

販賣を始めました御利用願 で健實なる方法として日掛 新規御閉業に最も簡易にし

日掛販賣

京東

3

內最 地新 製型

市内有名食料品店に有る





年派入 中出院 兒婦 無產隨 人診 休婆時 長目

其他 稅 關 諸 用 紙 滿洲國輸出入 电告書

(電略)(ヘ)又ハ(ハナ) 大連市監部 画二六系



紙型鉛版製造

